



OPTiM Biz

サービス企業用サイト ユーザーマニュアル

最終更新日 2025年10月19日

(Webサイトver.10.3.0)

株式会社オプティム

はじめに

本マニュアルでは、OPTiM Biz（以降、「本製品」と表記する）の操作のほか、各機能の概要、画面の説明、設定操作について説明しています。

また、要点となる各種の内容を以下に記載しています。これらの内容をご理解の上、マニュアルをお読みください。

名称・呼称

本マニュアルに登場する特定の企業、人について、以下の定義で記載しています。

名称	説明
サービス企業	本製品を提供する企業。
管理者	本製品の管理サイト（機器の管理・運用を行う Web サイト）を運用する者。
端末使用者	本製品で管理している端末を使用する者。
システム管理者	企業の社内システム（サーバー・インフラなど）を管理する者。

注意・ポイントマーク

操作を行う場合に注意する点や、操作のポイントとなる点を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	データの破損や消失など、特に注意していただきたい内容を記載しています。
	操作のポイントや知っておくと便利な内容を記載しています。

記号

画面に表示されるボタンやメニュー、キーボードのキーなどを示す場合は、以下の記号で記載しています。

マーク	説明
〔 〕	ボタン、メニュー、タブ、リンク、チェックボックス、ラジオボタンなどの名称を示しています。
「 」	画面名、機能名、項目名、マニュアル内の参照先などを示しています。
『 』	マニュアルや資料などの名称を示しています。
〈 〉	キーボードなどのハードキー名称（スペースキーは〈スペース〉と表記）を示しています。

参照マーク

別のマニュアルや別のページへなどの参照を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	別のページや Web サイトへの参照を示しています。クリックすると該当箇所にジャンプします。
	セクション内の画面への参照を示しています。クリックすると該当の画面にジャンプします。
	別のマニュアルや資料への参照を示しています。

用語集

不明な用語については、以下を参照してください。

[『よくあるご質問（FAQ）』](#)

免責事項

- 本マニュアルは、ユーザー種別が「管理者」のユーザーを対象としています。「管理者」以外のユーザー種別でログインした場合は、操作が制限されます。
- iPad OS の操作は iOS と同様です。差異がある場合は iPad OS 用の記載をしています。
- 画面上のバージョン表記は、実際の表示と異なる場合があります。
- 本マニュアルに記載されている Web サイトの URL は、予告なく変更される場合があります。
- OS のバージョンやブラウザにより、一部の画面や操作が異なる場合があります。本マニュアルでは、Google Chrome を例に説明しています。
- 本マニュアルで使用している設定名や設定値は、操作説明の一例として任意の名称や値を表示しています。実際の運用では、お客様自身で適切な名称や値を設定してください。
- 本マニュアルでは、ボタン操作などで遷移したときに表示される画面を掲載しています。
そのため、画面の下部や側面などが見切れ、画面全体が表示されていない場合があります。
- 環境によっては、本マニュアルに掲載されているメニューが表示されない場合があります。表示されていないメニューについては、サービス企業にお問い合わせください。

登録商標

- Apple、iPad、iPadOS、iPhone、Mac、macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。
IOS は、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Google Chrome、Google Cloud、Google マップ、Google Play、Google Workspace は、Google LLC の商標です。
- Microsoft、Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの商標または登録商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、各社の登録商標および商標です。

目次

[1 サービス企業用サイトとは](#) [2 サービス企業用サイトの操作](#) [3 メニュー設定項目](#) [4 利用企業代行操作](#) [5 その他](#)

1 サービス企業用サイトとは	7
1.1 製品概要	8
1.2 管理サイトの動作環境	8
1.3 使用できる機能について	9
2 サービス企業用サイトの操作	10
2.1 ログイン／ログアウト	11
2.1.1 サービス企業用サイトにログインする	11
2.1.2 2段階認証を利用してサービス企業用サイトにログインする	12
2.1.2.1 2段階認証設定を行いログインする	12
2.1.2.2 2段階認証でログインする	13
2.1.3 サービス企業用サイトからログアウトする	14
2.2 [トップ] タブ	15
2.3 [企業] タブ	17
2.3.1 企業を新規作成する	19
2.3.2 企業を編集する	20
2.3.3 企業を削除する	21
2.3.4 企業をまとめて削除する	22
2.4 [メニュー] タブ	23
3 メニュー設定項目	24
3.1 企業	25
3.1.1 BP 企業	26
3.1.1.1 BP 企業画面を新規作成する	28
3.1.1.2 BP 企業を編集する	29
3.1.1.3 BP 企業を削除する	29
3.1.1.4 BP 企業をまとめて削除する	29
3.1.2 企業	30
3.1.3 企業インポート（新規）	30
3.1.3.1 新規企業をインポートする	30
3.1.3.2 インポートデータ入力方法	31
3.1.4 企業インポート（変更）	32
3.1.4.1 変更企業をインポートする	32
3.1.5 企業エクスポート	33
3.1.5.1 企業をエクスポートする	33
3.1.6 機能パッケージ	34
3.1.6.1 機能パッケージを新規作成する	35
3.1.6.2 機能パッケージを編集する	36
3.1.6.3 機能パッケージを削除する	36
3.1.6.4 機能パッケージをまとめて削除する	36
3.1.7 企業カスタム項目	37
3.1.7.1 企業カスタム項目を新規作成する	39

3.1.7.2 企業カスタム項目を編集する	40
3.1.7.3 企業カスタム項目を削除する	40
3.1.7.4 企業カスタム項目をまとめて削除する	40
3.2 ユーザー	41
3.2.1 ユーザー	42
3.2.1.1 ユーザーを新規作成する	44
3.2.1.2 ユーザーを編集する	45
3.2.1.3 ユーザーを削除する	45
3.2.1.4 ユーザーをまとめて削除する	46
3.2.1.5 ロックアウトされたユーザーの解除を行う	46
3.2.2 ユーザーカスタム項目	47
3.2.2.1 ユーザーカスタム項目を新規作成する	49
3.2.2.2 ユーザーカスタム項目を編集する	50
3.2.2.3 ユーザーカスタム項目を削除する	50
3.2.2.4 ユーザーカスタム項目をまとめて削除する	50
3.3 管理	51
3.3.1 サービスデザイン	52
3.3.1.1 サービスデザインを編集する	53
3.3.1.2 サービスデザインを初期状態に戻す	54
3.3.2 ログ	55
3.3.2.1 ログの絞り込み表示を行う	56
3.3.2.2 ログの CSV ダウンロードを行う	56
3.3.2.3 操作ログ一覧	57
3.3.3 通知設定	59
3.3.3.1 ログメール通知を新規作成する	60
3.3.3.2 ログメール通知を編集する	61
3.3.3.3 ログメール通知を削除する	61
3.3.4 お知らせ設定	62
3.3.4.1 お知らせ設定を新規作成する	63
3.3.4.2 お知らせ設定を編集する	64
3.3.4.3 お知らせ設定を削除する	64
3.3.5 アカウントポリシー設定	65
3.3.5.1 アカウントポリシー設定を編集する	66
3.3.6 エージェント認証解除設定	69
3.3.6.1 エージェント認証解除設定を編集する	70
3.4 設定	72
3.4.1 個人設定	73
3.4.1.1 サービス企業用サイトの言語を変更する	74
3.4.1.2 サービス企業用サイトログインパスワードを変更する	76
3.4.1.3 アプリケーションメモを削除する	76
3.4.1.4 2段階認証を設定する	76
3.4.1.5 2段階認証の設定を削除する	76
4 利用企業代行操作	77
4.1 利用企業の設定セットを作成する	78
4.2 サービス企業用サイトから作成できる設定セット一覧	80

5 その他.....	82
5.1 Optimal Biz Docs の設定を行う	83
5.1.1 Optimal Biz Docs の設定画面を表示する	83
5.1.2 Optimal Biz Docs 設定を変更する	84
5.2 サービスデザイン設定値詳細	85
5.2.1 カスタマイズできる要素	85
5.2.2 設定値項目ファイルを編集する	88
5.3 Secure Camera 機能の機能パッケージの設定を行う	92

1 サービス企業用サイトとは

1.1 製品概要

本製品は、専門の知識を必要とせずに機器の管理、および運用を行うサポートサービスです。

サービス企業用サイトでは、ビジネスパートナー企業（以降、「BP 企業」と表記する）の管理や、管理サイトを利用する各利用企業の登録、削除などを行います。

また、サービス企業および一部の BP 企業のユーザーは、各利用企業の管理サイトへアクセスし、各利用企業の管理サイトを操作することもできます。本マニュアルは、サービス企業および BP 企業のユーザー向けの操作マニュアルです。

1.2 管理サイトの動作環境

管理サイトは、以下の環境で利用できます。

項目番	項目	動作環境
1	対応ブラウザー	<p>以下のブラウザーに対応しています。</p> <ul style="list-style-type: none">● Microsoft Edge (Windows 版)● Firefox● Google Chrome <p> Microsoft Edge (Windows 版)、Firefox、Google Chrome は最新版にのみ対応しています。</p> <p> 対応ブラウザーのインストール方法や設定など、また OS に依存する設定については対応できません。</p>
2	ネットワーク接続	インターネットへ接続し、直接またはプロキシを介して管理サイトと HTTPS 通信 (443 番ポート) ができる環境が必要です。
3	対応言語	<p>以下の言語に対応しています。</p> <ul style="list-style-type: none">● 日本語● 英語

1.3 使用できる機能について

サービス企業と、BP 企業では使用できる機能が異なります。それぞれで使用できる機能は以下のとおりです。マニュアルに表記のある機能でも、BP 企業の場合は、一部ご利用になれない機能があります。

BP 企業の管理権限は、「読み取り」と「フルコントロール」のいずれかが割り当てられています。

「読み取り」を持った BP 企業内のユーザーは配下の BP 企業や利用企業の読み取りのみ行えます。

「フルコントロール」を持った BP 企業内のユーザーは、利用企業の管理サイトにログインして代行操作（設定セットなどを代理で作成・編集）を行えます。

機能名		サービス企業	BP 企業		ページ
			(読み取り) ※1	(フルコントロール) ※1	
企業	BP 企業	○	△ ※2	△ ※2	26
	企業	○	△ ※2	△ ※3	30
	企業インポート（新規）	○	×	×	30
	企業インポート（変更）	○	×	×	32
	企業エクスポート	○	○	○	33
	機能パッケージ	○	×	×	34
	企業カスタム項目	○	×	×	37
ユーザー	ユーザー	○	○	○	42
	ユーザーカスタム項目	○	○	○	47
管理	サービスデザイン	○	×	×	52
	ログ	○	○	○	55
	通知設定	○	△ ※2	○	59
	お知らせ設定	○	×	×	62
	アカウントポリシー設定	○	○	○	65
	エージェント認証解除設定	○	×	×	69
設定	個人設定	○	○	○	73
利用企業設定 セットなど作成機能		○	×	○	77

※1：BP 企業（読み取り）と（フルコントロール）の詳細については、以下を参照してください。

☞ 「BP 企業画面を新規作成する」28 ページ

※2：閲覧のみ、作成・編集はできません。

※3：企業の管理サイトにログインして行う各種代行操作は行えます。企業の作成・企業情報の編集はできません。

2 サービス企業用サイトの操作

サービス企業用サイトでは、利用企業の作成、編集などの利用企業管理、および利用企業配下の管理端末に対するルール作成などの代行操作を行います。

本章では、サービス企業用サイトへのログイン・ログアウト方法、およびサービス企業用サイトで操作起点となる3つのタブ（[トップ] タブ、[企業] タブ、[メニュー] タブ）について説明します。

2.1 ログイン／ログアウト

サービス企業用サイトを使用するにはログインが必要です。

2.1.1 サービス企業用サイトにログインする

- 【1】 ブラウザーの URL 入力欄にサービス企業用サイトの URL を入力し、サービス企業用サイトを表示します。
- 【2】 ログイン画面にユーザーID またはメールアドレスと、パスワードを入力します。
- 【3】 [ログイン] をクリックします。

⇒ トップページが表示されます。

☞ 「[トップ] タブ」 15 ページ

☞ アカウントポリシーの「2段階認証」が「有効」の場合は、2段階認証設定画面または2段階認証画面が表示されます。2段階認証についての詳細は以下を参照してください。

☞ 「2段階認証を利用してサービス企業用サイトにログインする」 12 ページ

- ☞ 6 時間は「ログイン状態を保持」にチェックしていない場合でも、ログイン情報の入力は不要ですが、ログアウトしたりブラウザーを閉じたりすると、再度入力が必要となります。
- ☞ 「ログイン状態を保持」にチェックすると、次回起動時にはログイン情報の入力が不要になります。(不要になるのは 14 日間です。14 日間を過ぎると、再度入力が必要となります。) また、一度ログアウトすると、自動的にログインする機能は無効となります。
- ☞ ログイン失敗回数が上限を超えるとアカウントがロックアウトされます。ロックアウトが発生した場合は管理者に問い合わせてください。

2.1.2 2段階認証を利用してサービス企業用サイトにログインする

アカウントポリシーの「2段階認証」が「有効」の場合は、2段階認証を利用してサービス企業用サイトにログインします。

☞ 「アカウントポリシー設定」65 ページ

☞ 2段階認証を行うには、端末に2段階認証で使用するアプリをインストールします。詳細は以下を参照してください。

☞ 『かんたん初期設定マニュアル』の「補足・便利な操作」 - 「ログイン／ログアウト」 - 「2段階認証で管理サイトにログインする」

2.1.2.1 2段階認証設定を行いログインする

はじめて2段階認証を利用するとき、設定画面が表示されます。端末にインストールしたアプリで設定します。

【1】端末にインストールしたアプリで、表示されているQRコードを読み取ります。

☞ QRコードが読み取れない場合は、アカウントキーを入力してください。

【2】端末にインストールしたアプリに表示された6桁の数字を入力します。

【3】[認証する]をクリックします。

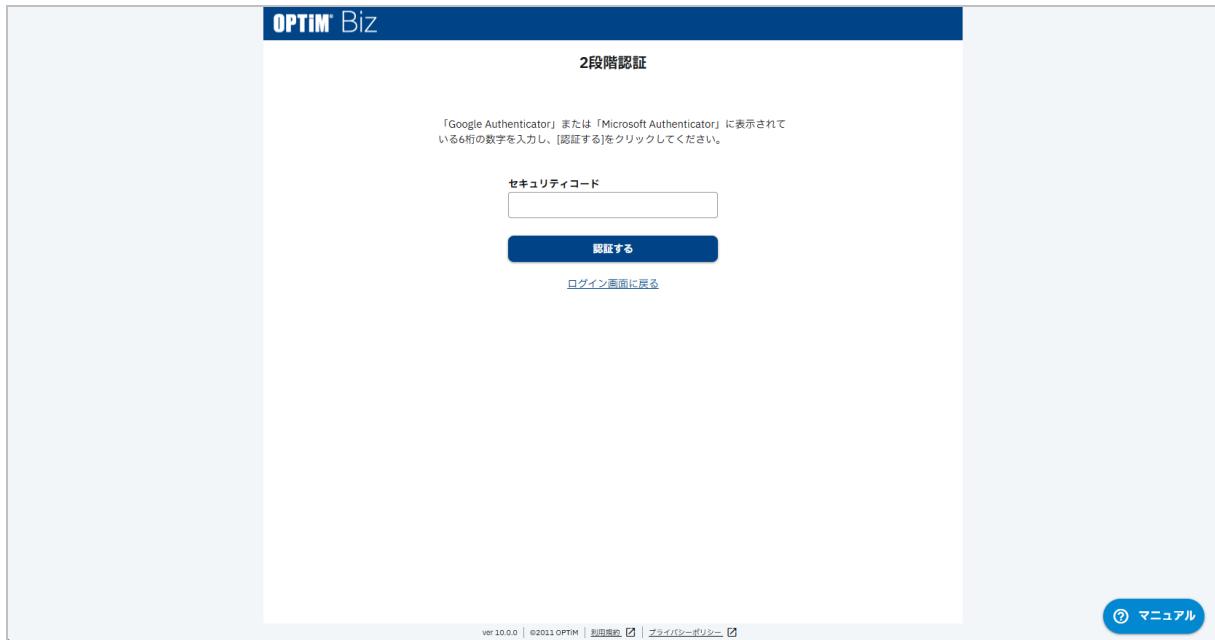


2.1.2.2 2段階認証でログインする

2回目以降は、設定が不要です。

【1】 端末にインストールしたアプリに表示された6桁の数字を入力します。

【2】 [認証する] をクリックします。



The screenshot shows a 2-step verification login page. At the top, the OPTIM Biz logo is visible. Below it, the title '2段階認証' (2-step verification) is centered. A text instruction reads: '「Google Authenticator」または「Microsoft Authenticator」に表示されている6桁の数字を入力し、[認証する]をクリックしてください。' (Enter the 6-digit number displayed on 'Google Authenticator' or 'Microsoft Authenticator', and click [Verify]). Below this is a text input field labeled 'セキュリティコード' (Security code) with a placeholder 'XXXXXX'. To the right of the input field is a blue button labeled '認証する' (Verify). Below the button is a link 'ログイン画面に戻る' (Return to login screen). At the bottom of the page, there is a footer with links: 'ver 10.0.0 | ©2011 OPTIM | [利用規約](#) | [プライバシーポリシー](#)' and a blue button labeled 'マニュアル' (Manual).

2.1.3 サービス企業用サイトからログアウトする

【1】画面右上の「[ログアウト]」をクリックします。



The screenshot shows the OPTIM Biz service company site. At the top, there is a dark blue header with the OPTIM Biz logo, the company name 'sample_sp_company', and navigation links for 'トップ', '企業', 'メニュー', and 'ログアウト'. The 'ログアウト' link is highlighted with a light blue background. The main content area is titled '利用状況' (Usage Status) and displays various statistics. At the bottom right of the content area, there is a blue button with the text 'マニュアル' (Manual) and a help icon.

一度ログアウトすると、ログインページの「ログイン状態を保持」にチェックしていた場合でも、再度ログイン情報の入力が必要になります。

2.2 [トップ] タブ

サイトにログイン後、最初に表示されるページです。企業数、ユーザーライセンス数、機器ライセンス数、機器数、パッケージライセンス数などを確認できます。

◆画面

表示操作 [トップ]



項目番	項目	説明
1	ロゴ	クリックするとトップページに移動します。
2	ログイン情報	ログインしているユーザーの名前やサービス企業名が表示されます。
3	ページリンク	各ページに移動します。 ● [トップ] タブ トップ画面を表示します。(当画面) ● [企業] タブ 企業画面を表示します。詳細については、以下を参照してください。 ↗ 「[企業] タブ」 17 ページ ● [メニュー] タブ メニュー画面を表示します。詳細については、以下を参照してください。 ↗ 「[メニュー] タブ」 23 ページ
4	[ログアウト]	ログアウトします。
5	利用状況	以下の内容が表示されます。 ● 登録日時 ● 企業数 ● ユーザーライセンス(使用数/契約数) ● 機器ライセンス ● 機器数 ● 資産管理限定機器ライセンス(使用数/契約数) ● 基本パッケージライセンス(企業数) ● オプションパッケージライセンス(使用数/契約数/企業数) ✅ 全利用企業の合計の値が表示されます。
6	利用規約	利用規約が新しいウインドウで表示されます。

項目番	項目	説明
7	プライバシーポリシー	プライバシーポリシーが新しいウインドウで表示されます。
8	マニュアル	各種ユーザーマニュアル、エージェント対応端末表のダウンロード画面が新しいウインドウで表示されます。

2.3 [企業] タブ

利用企業の登録、編集、削除を行います。

◆画面

表示操作 [企業]

表示操作 [メニュー] → 「企業」の [企業]

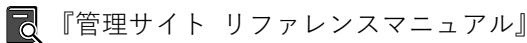
項目番	項目	説明
1	検索／並べ替え	検索対象項目、および並べ替えの対象項目が表示されます。検索する場合は、検索対象を <input type="button" value="▼"/> (その他の操作) で指定して、検索するキーワードを検索ボックスに入力し、 <input type="button" value="🔍"/> (検索) をクリックします。
2	<input type="button" value="+"/> (新規作成)	企業を新規作成します。
3	<input type="button" value="▼"/> (その他の操作)	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全てにチェックを入れる すべての企業のチェックボックスにチェックします。 ● 全てのチェックをはずす すべての企業のチェックボックスからチェックを外します。 ● 検索対象 検索対象を企業名と企業コード、企業名、企業コード、ステータス、機能パッケージ、備考、登録した企業カスタム項目のいずれかに変更できます。 ● 並べ替え 昇順 企業一覧を企業名、企業コード、登録日時、ユーザーライセンス、機器ライセンス、機器数、備考のいずれかで昇順に並べ替えます。 ● 並べ替え 降順 企業一覧を企業名、企業コード、登録日時、ユーザーライセンス、機器ライセンス、機器数、備考のいずれかで降順に並べ替えます。 ● 一括削除 チェックした企業情報を一括削除します。

項目番	項目	説明
4	企業一覧	<p>登録されている企業一覧が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none">●企業名●検索対象項目●並べ替え対象項目<ul style="list-style-type: none">・ユーザーライセンス・機器ライセンス・備考 <p>並べ替え対象項目が上記3項目以外の場合は、登録日時が表示されます。</p>
5	企業情報	企業一覧から選択した企業情報が表示されます。
6	管理画面	各企業の管理画面を開きます。
7	[操作]	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none">●削除 企業情報を削除します。

2.3.1 企業を新規作成する

企業を作成します。

企業登録時にエージェントのリモートロック解除コードとアンインストール時などに必要なパスワードが、ランダムな英数字 8 文字で自動的に設定されます。パスワードは管理サイトのエージェント共通管理画面で確認ができます。詳細については以下を参照してください。



作成できる企業に上限はありません。

【1】企業画面から  (新規作成) をクリックします。

【2】必要事項を入力し、[保存] をクリックします。

項目番	項目	説明
1	企業名	企業名を 60 文字以内で入力します。入力必須です。
2	企業コード	<p>企業コードを 4 文字以上 20 文字以内で入力します。</p> <p> 新規作成時、空欄の場合は自動生成します。</p> <p> 既存の企業と重複しないものを設定してください。</p> <p> 1 文字目は半角英字にしてください。</p> <p> 半角英数字、ハイフン「-」、アンダースコア「_」のみ使用できます。</p> <p> 以下の文言は使用できません。 a, agent, dist, error, help, login, logout, manual, rpc, setup</p>
3	認証コード	<p>認証コードを 6 文字以上 32 文字以内で入力します。</p> <p> 新規作成時、空欄の場合は自動生成します。</p> <p> 半角英数字、ハイフン「-」、アンダースコア「_」のみ使用できます。</p>

項目番	項目	説明
4	ステータス	<p>企業のステータスを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●利用可能 企業の利用ができます。 ●利用不可 企業の利用はできません。 ●解約 企業の利用を行えなくなり、企業配下の Windows のエージェントの認証が自動的に解除されます。また、エージェント認証解除設定で「資産管理対象として削除する」が設定されている場合は、自動的に管理サイトで Windows 端末が削除され、利用可能な機器ライセンス数が更新されます。
5	BP 企業	作成する企業の親となる企業を選択します。登録済みの BP 企業から選択します。サービス企業直下の企業の場合は、「(なし)」を選択してください。
6	企業カスタム項目	<p>企業カスタム項目を選択します。</p> <p>企業カスタム項目を登録していない場合は表示されません。</p>
7	かんたん初期設定の表示	<p>かんたん初期設定の表示／非表示を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表示 各利用企業の管理サイトにかんたん初期設定を表示します。 ●非表示 各利用企業の管理サイトにかんたん初期設定を表示しません。 認証済み機器が存在しない場合は、トップページにバナーが表示されます。
8	備考	備考を 1,000 文字以内で入力します。

2.3.2 企業を編集する

作成済みの企業を編集します。

企業コードは、原則として編集しないでください。企業コードを編集すると、認証済み端末の管理が外れたり、アプリが連携できなくなります。異なる企業コードを登録したい場合は、企業を新規作成して、既存の環境から設定などを手動で移行してください。また、管理端末については再度認証が必要となり、OS によっては初期化する必要があります。

- [1] 企業一覧から対象とする企業をクリックします。**
- [2] 編集を行うタブ（[管理] タブ、[ライセンス] タブ、[アプリ] タブから選択）をクリックし、[編集] をクリックします。**
アプリの契約がない場合は、[アプリ] タブは表示されません。
- [3] 必要事項を入力し、[保存] をクリックします。**
編集をキャンセルする場合は [取消] をクリックします。

2.3.3 企業を削除する

作成済みの企業を削除します。夜間バッチでデータの削除が行われます。

☒ 削除操作を行っても、すぐに削除はされません。

☒ 削除が翌日以降になる場合もあります。

☒ 誤った操作による削除を防止するため、ステータスが【利用可能】の企業は削除できません。削除する企業のステータスを手順【2】～【4】で、【利用不可】または【解約】に変更してください。複数の企業のステータスをまとめて変更したい場合は、以下を参照して企業インポートを使用してください。

☞ 「企業インポート（変更）」32 ページ

☒ 削除操作を行ったとき、および夜間バッチで削除が完了したときにログが表示されます。以下を参照してログメール通知の設定を有効にすると、通知が受け取れます。

☞ 「通知設定」59 ページ

☒ 削除する企業に、シングル APP モードの設定を適用されている iOS 端末がある場合は、シングル APP モードが適用されている状態で企業を削除すると、その iOS 端末が操作不能になる場合があるので、注意してください。必ずシングル APP モードの割り当てを解除／同期を行い、端末で解除されたことを確認してから、企業を削除してください。

☒ 削除する企業に Android（専用デバイス）端末がある場合は、夜間バッチでデータの削除が行われるタイミングで、Android（専用デバイス）端末は初期化されます。

[1] 企業一覧から対象とする企業をクリックします。

[2] [管理] タブの【編集】をクリックします。

⇒ 管理情報の編集画面が表示されます。

[3] ステータスを【利用不可】または【解約】に変更します。

[4] [保存] をクリックします。

[5] [操作] をクリックします。

⇒ 操作メニューが表示されます。

[6] [削除] をクリックします。

[7] 確認画面で【OK】をクリックします。

☒ ステータスに「※削除対象に設定済み」と表示されます。

2.3.4 企業をまとめて削除する

登録済みの企業を複数指定して削除します。削除したい企業が多数ある場合でも、一度の操作で削除できます。夜間バッチでデータの削除が行われます。

☑ 削除操作を行っても、すぐに削除はされません。

☑ 削除が翌日以降になる場合もあります。

☑ 誤った操作による削除を防止するため、ステータスが【利用可能】の企業は削除できません。削除する企業のステータスを手順【1】～【4】で、【利用不可】または【解約】に変更してください。複数の企業のステータスをまとめて変更したい場合は、以下を参照して企業インポートを使用してください。

☞ 「企業インポート（変更）」32 ページ

☑ 削除操作を行ったとき、および夜間バッチで削除が完了したときにログが表示されます。以下を参照してログメール通知の設定を有効にすると、通知が受け取れます。

☞ 「通知設定」59 ページ

☑ 削除する企業に、シングル APP モードの設定を適用されている iOS 端末がある場合は、シングル APP モードが適用されている状態で企業を削除すると、その iOS 端末が操作不能になる場合があるので、注意してください。必ずシングル APP モードの割り当てを解除／同期を行い、端末で解除されたことを確認してから、企業を削除してください。

☑ 削除する企業に Android（専用デバイス）端末がある場合は、夜間バッチでデータの削除が行われるタイミングで、Android（専用デバイス）端末は初期化されます。

[1] 企業一覧から対象とする企業をクリックします。

[2] 【管理】タブの【編集】をクリックします。

⇒ 管理情報の編集画面が表示されます。

[3] ステータスを【利用不可】または【解約】に変更します。

[4] 【保存】をクリックします。

[5] 企業一覧から対象とする企業のチェックボックスにチェックします。

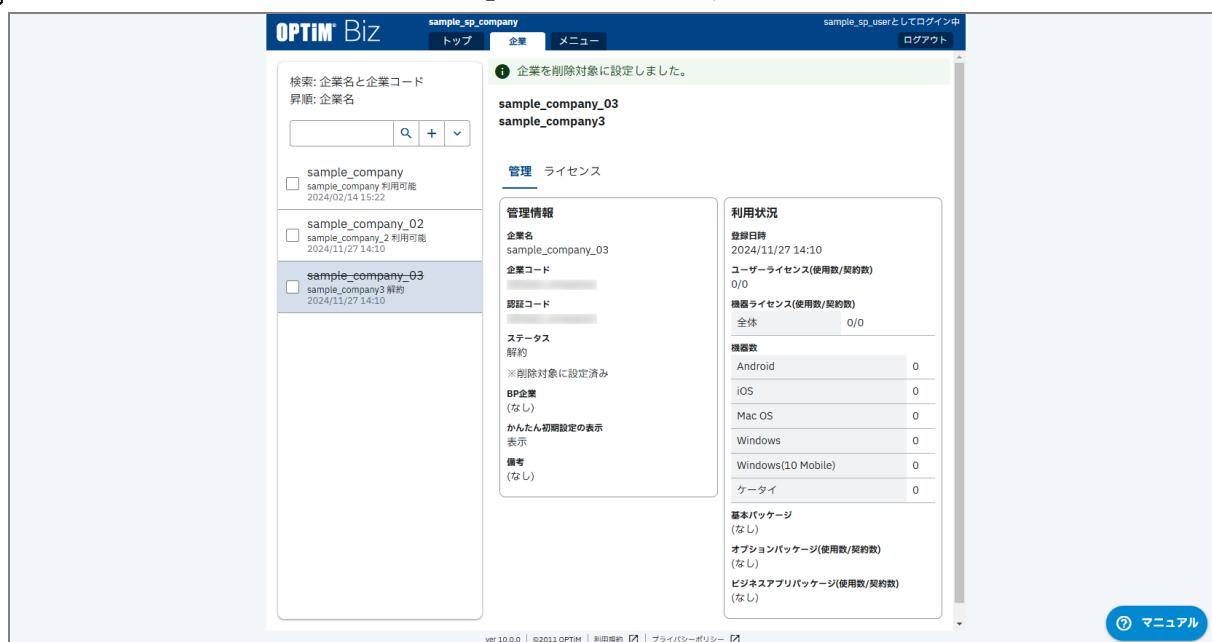
[6] ▾（その他の操作）をクリックします。

⇒ 操作メニューが表示されます。

[7] 【一括削除】をクリックします。

[8] 確認画面で【OK】をクリックします。

☑ ステータスに「※削除対象に設定済み」と表示されます。



2.4 [メニュー] タブ

[メニュー] タブでは、複数の企業に対して一括設定を行ったり、複数の企業を CSV ファイルからまとめてインポートするなどの管理的な機能を提供しています。また、利用企業の代行操作も [メニュー] タブから各設定を選択することで行えます。

 [メニュー] タブの各機能については、以下を参照してください。

 「メニュー設定項目」 24 ページ

 利用企業代行操作については、以下を参照してください。

 「利用企業代行操作」 77 ページ

◆画面

表示操作 [メニュー]



The screenshot shows the [Menu] tab of the OPTiM Biz service provider site. The main content area is organized into several sections:

- 企業** (Company):
 - BP企業
 - 企業インポート (新規)
 - 企業エクスポート
 - 企業カスタム項目
- ユーザー** (User):
 - ユーザー
 - ユーザーカスタム項目
- 機器** (Machine):
 - 管理外機器エクスポート
- 証明書管理** (Certificate Management):
 - CA証明書管理
- 管理** (Management):
 - サービスデザイン
 - 通知設定
 - 利用企業管理者検索
 - エージェント認証解除設定
 - ログ
 - お知らせ設定
 - アカウントポリシー設定
- ブラウザー** (Browser):
 - Webフィルタリング
 - お気に入り
 - Web閲覧履歴
- Zone Management** (Zone Management):
 - ゾーン
 - ゾーンポリシー構成
 - ポリシー

At the bottom of the page, there is a footer with the text "Ver 10.0.0 | ©2011 OPTiM | [利用規約](#) | [プライバシーポリシー](#)". On the right side, there is a blue button with the text "マニュアル" (Manual).

3 メニュー設定項目

本章では、[メニュー] タブで行える機能の操作について説明します。

3.1 企業

企業に関する情報の確認、追加、削除、編集を行えます。

設定項目および行える操作は以下のとおりです。

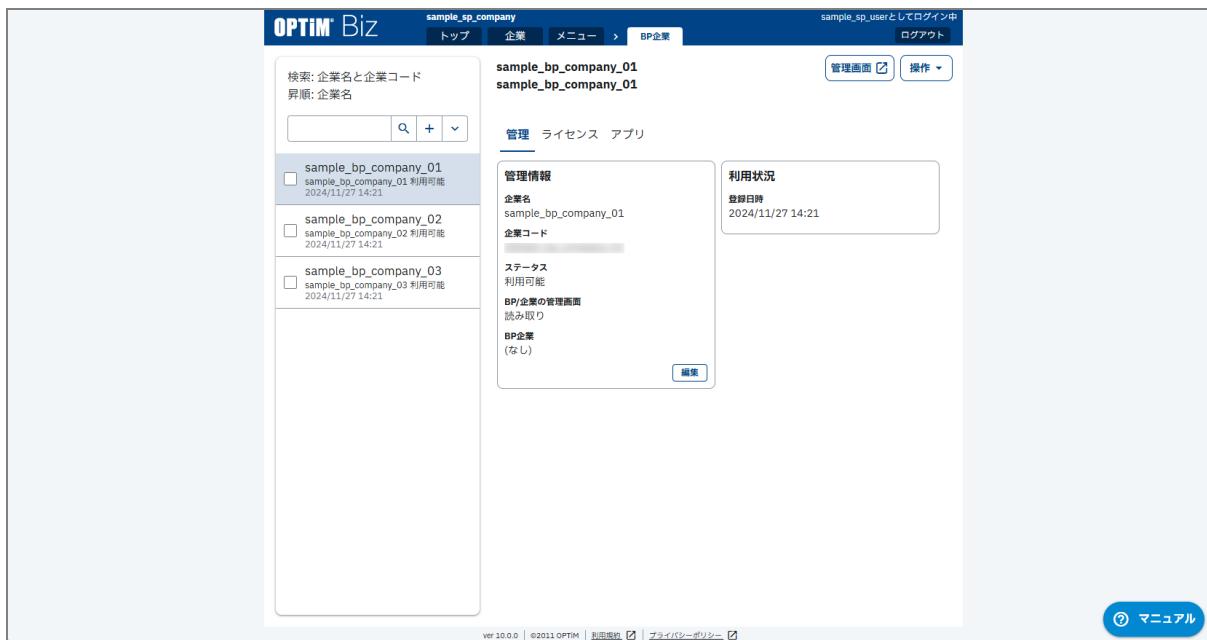
設定項目名	行える操作	ページ
BP 企業	BP 企業画面を新規作成する BP 企業を編集する BP 企業を削除する BP 企業をまとめて削除する	28 29 29 29
企業	企業を新規作成する 企業を編集する 企業を削除する 企業をまとめて削除する	19 20 21 22
企業インポート（新規）	新規企業をインポートする	30
企業インポート（変更）	変更企業をインポートする	32
企業エクスポート	企業をエクスポートする	33
機能パッケージ	機能パッケージを新規作成する 機能パッケージを編集する 機能パッケージを削除する 機能パッケージをまとめて削除する	35 36 36 36
企業カスタム項目	企業カスタム項目を新規作成する 企業カスタム項目を編集する 企業カスタム項目を削除する 企業カスタム項目をまとめて削除する	39 40 40 40

3.1.1 BP 企業

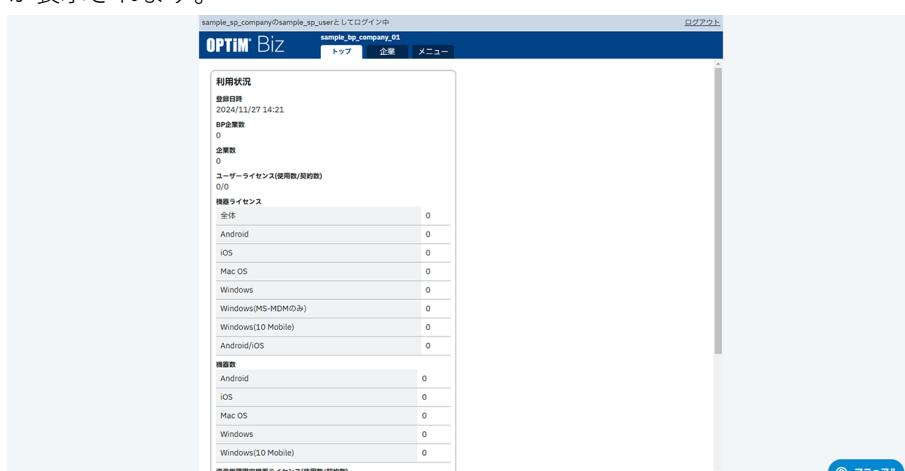
BP 企業（ビジネスパートナー企業）の登録、編集、削除を行います。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「企業」の [BP 企業]



項目番	項目	説明
1	検索／並べ替え	検索対象項目、および並べ替えの対象項目が表示されます。検索する場合は、検索対象を <input type="button" value="▼"/> (その他の操作) で指定して、検索するキーワードを検索ボックスに入力し、 <input type="button" value="🔍"/> (検索) をクリックします。
2	<input type="button" value="+"/> (新規作成)	BP 企業を新規作成します。
3	<input type="button" value="▼"/> (その他の操作)	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全てにチェックを入れる すべての BP 企業のチェックボックスにチェックします。 ● 全てのチェックをはずす すべての BP 企業のチェックボックスからチェックを外します。 ● 検索対象 検索対象を企業名と企業コード、企業名、企業コード、ステータス、機能パッケージのいずれかに変更できます。 ● 並べ替え 昇順 企業一覧を企業名、企業コード、登録日時のいずれかで昇順に並べ替えます。 ● 並べ替え 降順 企業一覧を企業名、企業コード、登録日時のいずれかで降順に並べ替えます。 ● 一括削除 チェックした企業情報を一括削除します。
4	BP 企業一覧	<p>登録されている BP 企業一覧が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● BP 企業名 ● 企業コード ステータス ● 登録日時
5	BP 企業情報	BP 企業一覧から選択した企業情報が表示されます。

項目番	項目	説明
6	[管理画面]	<p>クリックすると、BP 企業の管理画面が表示されます。</p> <p>BP 企業の管理画面の操作方法は、サービス企業用サイトと同じです。使用できる機能についての詳細は、以下を参照してください。</p> <p>☞ 「使用できる機能について」9 ページ</p> <p>BP 企業の管理画面の左上にログインしているサービス企業の企業名とユーザー名が表示されます。</p> 
7	[操作]	<p>クリックすると、以下のメニューが表示されます。</p> <p>●削除</p> <p>BP 企業情報を削除します。</p>

3.1.1.1 BP 企業画面を新規作成する

BP 企業を作成します。

☑ 作成できる BP 企業に上限はありません。

[1] BP 企業画面から  (新規作成) をクリックします。

[2] 必要事項を入力し、[保存] をクリックします。



The screenshot shows the 'New Registration' (新規作成) screen for BP companies. The top navigation bar includes 'TOP', '企業' (Enterprise), 'メニュー' (Menu), 'BP企業' (BP Company), and 'Logout'. The left sidebar has a search bar and a list of existing companies: 'sample_bp_company_01' (utilization possible), 'sample_bp_company_02' (utilization possible), and 'sample_bp_company_03' (utilization possible). The main right panel is titled 'Management' (管理) and contains a 'Management Information - Edit' (管理情報 - 編集中) section. It includes fields for 'Company Name' (企業名), 'Company Code' (企業コード), and a 'Status' (ステータス) section with radio buttons for 'Utilization possible' (利用可能) and 'Utilization not possible' (利用不可). Below that is a 'BP Company Management Page' (BP企業の管理画面) section with radio buttons for 'Reading' (読み取り) and 'Full Control' (フルコントロール). A dropdown menu for 'BP Company' (BP企業) is set to '(なし)'. At the bottom right is a 'Save' (保存) button. The bottom of the page shows a footer with version information and links to 'Help' (ヘルプ), 'Logout' (ログアウト), and 'Privacy Policy' (プライバシーポリシー).

項目番	タブ名	項目	説明
1	管理	企業名	BP 企業名を 60 文字以内で入力します。入力必須です。
		企業コード	<p>企業コードを 4 文字以上 20 文字以内で入力します。</p> <p>☑ 新規作成時、空欄の場合は自動生成します。</p> <p>☑ 既存の企業と重複しないものを設定してください。</p> <p>☑ 1 文字目は半角英字にしてください。</p> <p>☑ 半角英数字、ハイフン「-」、アンダースコア「_」のみ使用できます。</p> <p>☑ 以下の文言は使用できません。 a, agent, dist, error, help, login, logout, manual, rpc, setup</p>
		認証コード	<p>認証コードを 6 文字以上 32 文字以内で入力します。</p> <p>☑ 新規作成時、空欄の場合は自動生成します。</p> <p>☑ 半角英数字、ハイフン「-」、アンダースコア「_」のみ使用できます。</p>
		ステータス	<p>BP 企業のステータスを選択します。</p> <p>● 利用可能 BP 企業の利用ができます。</p> <p>● 利用不可 BP 企業の利用はできません。</p>
		BP/企業の管理画面	<p>BP 企業ユーザーの管理権限を以下から選択します。</p> <p>● 読み取り 「読み取り」を持った BP 企業内のユーザーは配下の BP 企業や利用企業の読み取りのみ行えます。</p> <p>● フルコントロール 「フルコントロール」を持った BP 企業内のユーザーは、以下の操作以外を行えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 配下 BP 企業の新規作成

項目番	タブ名	項目	説明
			<ul style="list-style-type: none"> 配下 BP 企業管理画面の [管理] タブにある「管理情報」パネル、[ライセンス] タブ、[アプリ] タブの編集 配下利用企業の新規作成 配下管理画面の [管理] タブにある「管理情報」パネル、[ライセンス] タブ、[アプリ] タブの編集
		BP 企業	作成する BP 企業の親となる企業を選択します。登録済みの BP 企業から選択します。サービス企業直下の企業の場合は、「(なし)」を選択してください。
2	ライセンス	ライセンス	<p>表示されている機能パッケージから選択します。</p> <p>複数選択できます。</p> <p>機能パッケージを登録していない場合は表示されません。</p>

3.1.1.2 BP 企業を編集する

作成済みの BP 企業を編集します。

- [1] BP 企業一覧から対象とする企業をクリックします。**
- [2] 編集を行うタブ（[管理] タブ、[ライセンス] タブから選択）をクリックし、[編集] をクリックします。**
- BP 企業で「アプリ」の機能は利用できません。**
- [3] 必要事項を入力し、[保存] をクリックします。**
- 編集をキャンセルする場合は [取消] をクリックします。**

3.1.1.3 BP 企業を削除する

作成済みの BP 企業を削除します。

- [1] BP 企業一覧から対象とする企業をクリックします。**
- [2] [操作] をクリックして、操作メニューを表示させます。**
- [3] [削除] をクリックします。**
- [4] 確認画面で [OK] をクリックします。**

3.1.1.4 BP 企業をまとめて削除する

登録済みの BP 企業を複数指定して削除します。削除したい BP 企業が多数ある場合でも、一度の操作で削除できます。

- [1] BP 企業一覧から対象とする BP 企業のチェックボックスにチェックします。**
- (その他の操作) をクリックして操作メニューを表示させます。**
- [一括削除] をクリックします。**
- 確認画面で [OK] をクリックします。**

3.1.2 企業

企業画面の詳細については、以下を参照してください。

☞ 「[企業] タブ」 17 ページ

3.1.3 企業インポート（新規）

ダウンロードした CSV ファイルに企業情報を入力しインポートすることで、複数のデータをまとめて登録できます。

☞ インポートできるファイルサイズは 10MB までです。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「企業」の「企業インポート（新規）」



3.1.3.1 新規企業をインポートする

CSV ファイルから企業の新規登録をまとめて行います。

- 【1】 「企業インポート（新規）」画面を表示します。
- 【2】 「ダウンロード」をクリックして、CSV ファイルのテンプレートをダウンロードします。
☞ CSV ファイルは、Excel やメモ帳などで編集してください。
- 【3】 「ファイルを選択」をクリックして、編集した CSV ファイルを選択します。
⇒ 選択した CSV ファイルのファイル名が「ファイルを選択」の右側に表示されます。
- 【4】 「アップロード」をクリックします。
⇒ アップロードが終了すると、自動的にインポート確認画面が表示されます。
- 【5】 「インポート実行」をクリックします。
⇒ インポートが終わるのをお待ちください。
☞ インポート内容に誤りがある場合、備考欄にエラー内容が表示されます。CSV ファイルを修正し、あらためてアップロードを行ってください。

3.1.3.2 インポートデータ入力方法

CSV ファイルの 1 行目には項目名が表示されています。企業情報の入力は 2 行目から行ってください。

項目番	項目	説明
1	GUID	変更しないでください。 <input checked="" type="checkbox"/> 変更データインポート時のみ表示されます。
2	[F]から始まる項目	項目名に該当する値を自由に入力できます。
3	[S]ステータス	「利用可能」または「利用不可」を入力してください。
4	[S]BP 企業	登録済みの BP 企業の企業コードを入力してください。
5	[G]から始まる項目	登録済みのグループ名を入力してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 企業カスタム項目（分類）を登録していない場合は、項目は表示されません。
6	[C]から始まる項目	企業カスタム項目（自由入力）の値を入力してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 企業カスタム項目（自由入力）を登録していない場合は、項目は表示されません。
7	[I]登録日時	入力不要です。自動で反映されます。 <input checked="" type="checkbox"/> すでにデータが入っている場合は、変更しないでください。
8	[I]機器数	入力不要です。自動で反映されます。 <input checked="" type="checkbox"/> すでにデータが入っている場合は、変更しないでください。
9	[P]から始まる項目	登録済みの機能パッケージ名を入力してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 機能パッケージ名を登録していない場合は、項目は表示されません。
10	[I]削除対象	入力不要です。自動で反映されます。 <input checked="" type="checkbox"/> すでにデータが入っている場合は、変更しないでください。

3.1.4 企業インポート（変更）

登録済みの企業情報を一度 CSV ファイルに出力し、編集後インポートすることで、登録データをまとめて変更できます。

💡 インポートできるファイルサイズは 10MB までです。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「企業」の [企業インポート（変更）]



3.1.4.1 変更企業をインポートする

CSV ファイルから企業の編集をまとめて行います。

💡 変更に用いる CSV ファイルには登録済みの企業情報が表示されています。行の追加や削除は行わず、修正のみ行ってください。列の追加や削除に関しても同様です。

💡 CSV ファイルの詳細な入力方法については、以下を参照してください。

☞ 「インポートデータ入力方法」 31 ページ

[1] 「企業インポート（変更）」画面を表示します。

[2] [ダウンロード] をクリックして、CSV ファイルをダウンロードします。

💡 CSV ファイルは、Excel やメモ帳などで編集してください。

💡 ファイル名は変更しても問題ありませんが、ファイルの種類は変更せず、「CSV(カンマ区切り)(*.csv)」で保存してください。

[3] [ファイルを選択] をクリックして、編集した CSV ファイルを選択します。

⇒ 選択した CSV ファイルのファイル名が [ファイルを選択] の右側に表示されます。

[4] [アップロード] をクリックします。

⇒ アップロードが終了すると、自動的にインポート確認画面が表示されます。

💡 インポート内容に誤りがある場合、備考欄にエラー内容が表示されます。CSV ファイルを修正し、あらためてアップロードを行ってください。

[5] [インポート実行] をクリックします。

⇒ インポートが終わるのをお待ちください。

💡 インポート内容に誤りがある場合、[インポート実行] は表示されません。

3.1.5 企業エクスポート

登録済みの企業を CSV ファイルに出力ができます。

◆画面

表示操作 「メニュー」 → 「企業」 の 「企業エクスポート」



3.1.5.1 企業をエクスポートする

作成済みの全企業情報が記載された CSV ファイルをダウンロードします。エクスポート時の文字コードは日本語環境では SHIFT-JIS(cp932)、その他の環境では UTF-8 となります。

[1] 企業エクスポート画面を表示します。

[2] [ダウンロード] をクリックします。

⇒ 作成済みの全企業情報が記載された CSV ファイルのダウンロードが始まります。

【】削除対象に設定した企業の情報を含めずに CSV を出力したい場合、[削除対象に設定済みの企業は含めない] にチェックしてから、[ダウンロード] をクリックしてください。

【】企業が 10,000 件以上ある場合、[ダウンロード] の上に「CSV ダウンロード範囲」が表示されますので、ドロップダウンリストからダウンロードする件数を選択後、[ダウンロード] をクリックしてください。

3.1.6 機能パッケージ

各機能を1つのグループとしてまとめ、機能パッケージを作成します。

利用企業は、割り当てた機能パッケージに含まれる機能のみ使用できます。機能パッケージには、全機器で使用する「基本パッケージ」と、任意の（利用企業の管理者が選択する）機器、またはユーザーで使用する「オプションパッケージ」があります。

オプションパッケージには2種類あり、機器ごとにライセンスを与える「機器オプションパッケージ」、ユーザーごとにライセンスを与える「ユーザーオプションパッケージ」があります。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「企業」の [機能パッケージ]



項目番	項目	説明
1	<input type="button" value="+"/> (新規作成)	機能パッケージを新規作成します。
2	<input type="button" value="▼"/> (その他の操作)	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全てにチェックを入れる すべてのチェックボックスにチェックします。 ● 全てのチェックをはずす すべてのチェックボックスからチェックを外します。 ● 一括削除 チェックした機能パッケージを一括削除します。
3	機能パッケージ一覧	登録されている機能パッケージ一覧が表示されます。 最大300件まで登録できます。
4	機能パッケージ情報	機能パッケージ一覧から選択した機能パッケージ情報が表示されます。
5	[操作]	クリックすると以下のメニューが表示されます。
		<ul style="list-style-type: none"> ● 削除 機能パッケージを削除します。
6	[編集]	登録されている機能パッケージ情報を編集します。

3.1.6.1 機能パッケージを新規作成する

機能パッケージを作成します。

 機能パッケージは、最大 50 件まで作成できます。

[1] 機能パッケージから  (新規作成) をクリックします。

[2] 作成するパッケージ名 ([基本パッケージ]、[機器オプションパッケージ]、[ユーザーオプションパッケージ]) を選択します。

[3] 必要事項を入力し、[保存] をクリックします。



項目番	パッケージ名	項目	ルール
1	基本パッケージ	機能パッケージ名	機能パッケージ名を 30 文字以内で入力します。入力必須です。  既存の機能パッケージ名と重複しないものにしてください。
		自動割り当て	企業新規作成時に自動でパッケージの割り当てを行う場合は、以下にチェックします。  企業作成時に自動で割り当てる
		機能	使用する機能にチェックします。
2	機器オプションパッケージ	機能パッケージ名	機能パッケージ名を 30 文字以内で入力します。入力必須です。  同企業の機能パッケージで重複しないものにしてください。
		機能	使用する機能にチェックします。
		アプリ	使用するアプリにチェックします。
		備考	備考を 100 文字以内で入力します。
3	ユーザーオプションパッケージ	機能パッケージ名	機能パッケージ名を 30 文字以内で入力します。入力必須です。  同企業の機能パッケージで重複しないものにしてください。
		機能	使用する機能にチェックします。
		アプリ	使用するアプリにチェックします。
		備考	備考を 100 文字以内で入力します。

 契約状況によって表示される機能名、アプリ名は異なります。アプリの契約がない場合は、アプリの項目は表示されません。

3.1.6.2 機能パッケージを編集する

作成済みの機能パッケージを編集します。

- 【1】機能パッケージ一覧から対象とする機能パッケージをクリックします。
 - 【2】[編集] をクリックします。
 - 【3】必要事項を入力し、[保存] をクリックします。
- 【編集】をキャンセルする場合は [取消] をクリックします。

3.1.6.3 機能パッケージを削除する

作成済みの機能パッケージを削除します。

- 【1】機能パッケージ一覧から対象とする機能パッケージをクリックします。
- 【2】[操作] をクリックして操作メニューを表示させます。
- 【3】[削除] をクリックします。
- 【4】確認画面で [OK] をクリックします。

3.1.6.4 機能パッケージをまとめて削除する

登録済みの機能パッケージを複数指定して削除します。削除したい機能パッケージが多数ある場合でも、一度の操作で削除できます。

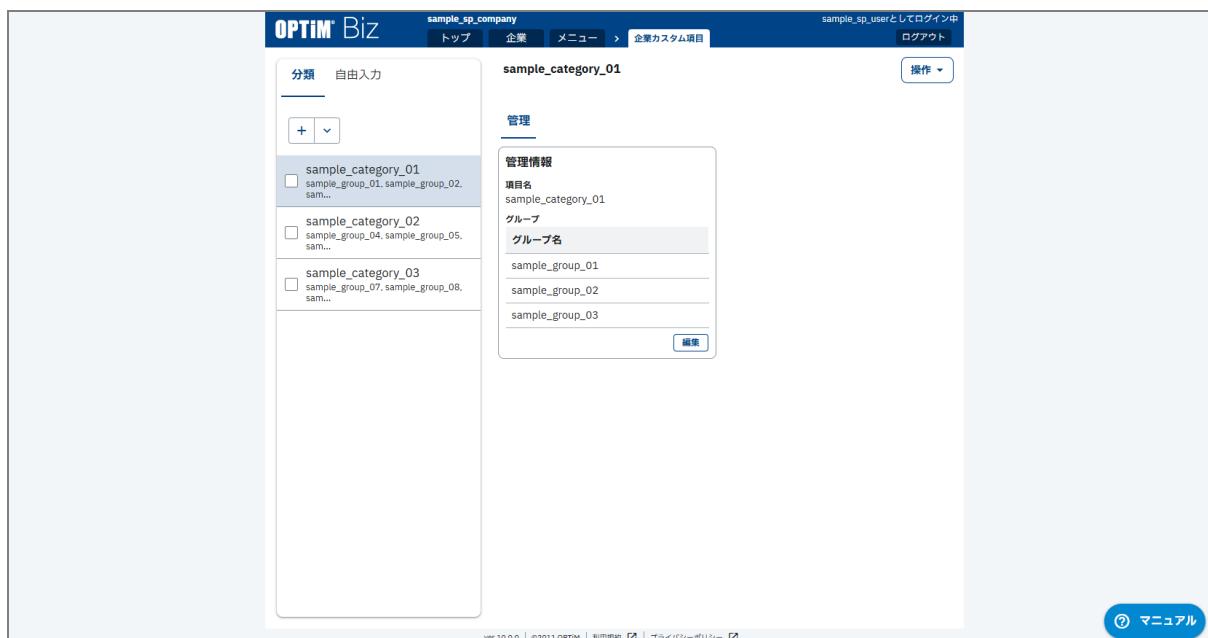
- 【1】機能パッケージ一覧から対象とする機能パッケージのチェックボックスにチェックします。
- 【2】 (その他の操作) をクリックして操作メニューを表示させます。
- 【3】[一括削除] をクリックします。
- 【4】確認画面で [OK] をクリックします。

3.1.7 企業カスタム項目

企業情報に追加したい項目を作成ができます。カスタム項目には、作成したグループから選択する「分類」と、入力欄が表示され自由に入力できる「自由入力」があります。

◆画面（分類）

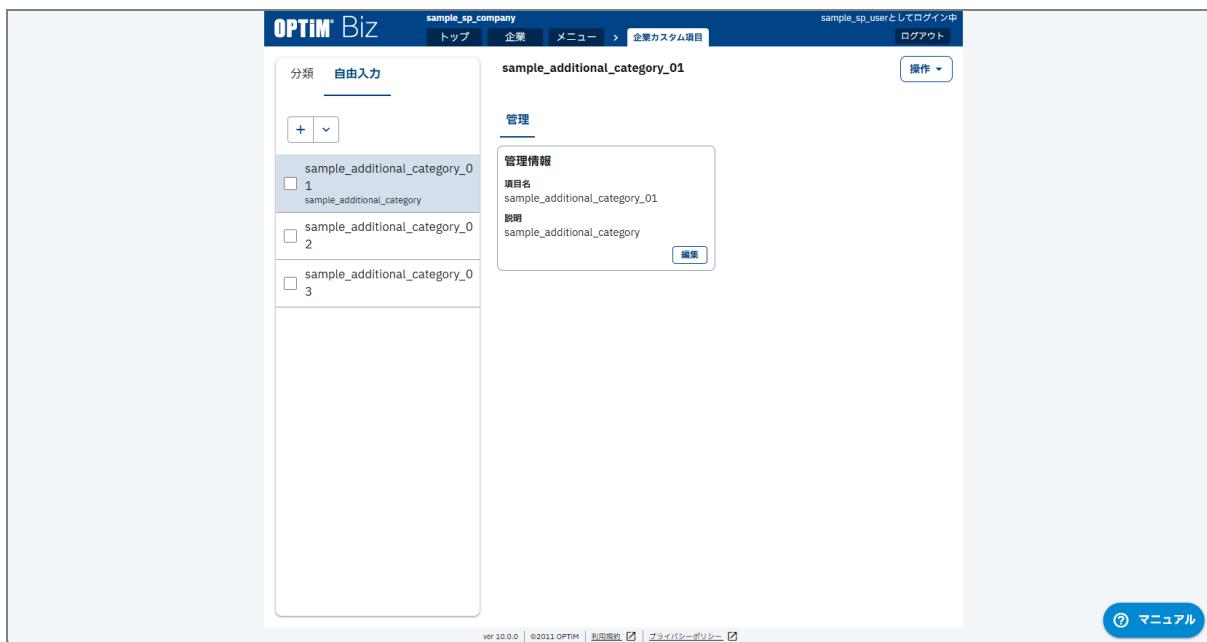
表示操作 [メニュー] → 「企業」の「企業カスタム項目」 → [分類]



項目番	項目	説明
1	[自由入力] タブ	企業カスタム項目「自由入力」画面が表示されます。
2	<input checked="" type="button"/> (新規作成)	企業カスタム項目「分類」を新規作成します。分類は、最大 50 件まで作成できます。
3	<input type="button"/> (その他の操作)	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全てにチェックを入れる すべてのチェックボックスにチェックします。 ● 全てのチェックをはずす すべてのチェックボックスからチェックを外します。 ● 一括削除 チェックした企業カスタム項目を一括削除します。
4	企業カスタム項目一覧	登録されている企業カスタム項目一覧が表示されます。
5	企業カスタム項目情報	企業カスタム項目一覧から選択した企業カスタム項目情報が表示されます。
6	[操作]	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 削除 企業カスタム項目を削除します。
7	[編集]	登録されている企業カスタム項目情報を編集します。

◆画面（自由入力）

表示操作 [メニュー] → 「企業」の「企業カスタム項目」→ [自由入力]

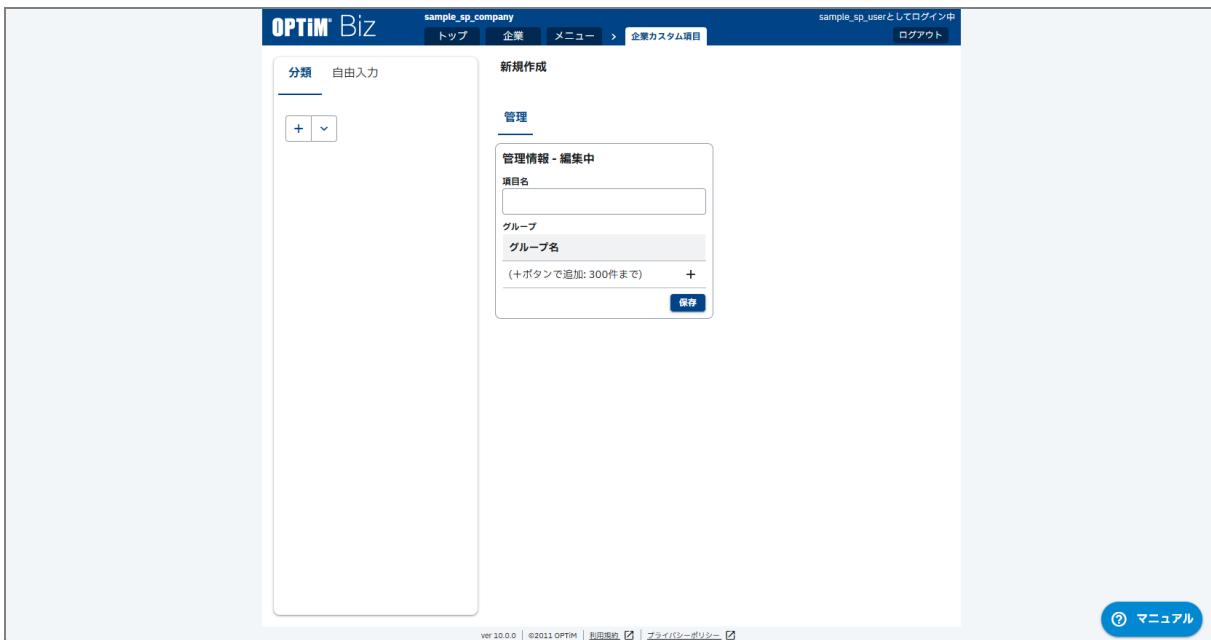


項目番	項目	説明
1	[分類] タブ	企業カスタム項目「分類」画面が表示されます。
2	<input type="button" value="+"/> (新規作成)	企業カスタム項目「自由入力」を新規作成します。自由入力は、最大 50 件まで作成できます。
3	<input type="button" value="▼"/> (その他の操作)	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全てにチェックを入れる すべてのチェックボックスにチェックします。 ● 全てのチェックをはずす すべてのチェックボックスからチェックを外します。 ● 一括削除 チェックした企業カスタム項目を一括削除します。
4	企業カスタム項目一覧	登録されている企業カスタム項目一覧が表示されます。
5	企業カスタム項目情報	企業カスタム項目一覧から選択した企業カスタム項目情報が表示されます。
6	[操作]	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 削除 企業カスタム項目を削除します。
7	[編集]	登録されている企業カスタム項目情報を編集します。

3.1.7.1 企業カスタム項目を新規作成する

企業カスタム項目を作成します。

- 【1】企業カスタム項目から [分類] タブまたは [自由入力] タブをクリックします。
- 【2】 (新規作成) をクリックします。
- 【3】必要事項を入力し、[保存] をクリックします。



 画像は [分類] タブになります。

項目番	タブ名	項目	ルール
1	分類	項目名	項目名を 30 文字以内で入力します。入力必須です。  重複はできません。
		グループ	グループ名を 30 文字以内で入力します。  グループ入力欄を増やすためには  (追加) をクリックします。  (削除) をクリックするとグループ入力欄が削除されます。  分類内で重複はできません。
2	自由入力	項目名	項目名を 30 文字以内で入力します。入力必須です。  重複はできません。
		説明	説明を 100 文字以内で入力します。

3.1.7.2 企業カスタム項目を編集する

作成済みの企業カスタム項目を編集します。

- 【1】 [分類] タブまたは [自由入力] タブをクリックし、企業カスタム項目一覧から対象とする企業カスタム項目をクリックします。
 - 【2】 [編集] をクリックします。
 - 【3】 必要事項を入力し、[保存] をクリックします。
-  編集をキャンセルする場合は [取消] をクリックします。

3.1.7.3 企業カスタム項目を削除する

作成済みの企業カスタム項目を削除します。

- 【1】 [分類] タブまたは [自由入力] タブをクリックし、企業カスタム項目一覧から対象とする企業カスタム項目をクリックします。
- 【2】 [操作] をクリックして操作メニューを表示させます。
- 【3】 [削除] をクリックします。
- 【4】 確認画面で [OK] をクリックします。

3.1.7.4 企業カスタム項目をまとめて削除する

登録済みの企業カスタム項目を複数指定して削除します。削除したい企業カスタム項目が多数ある場合でも、一度の操作で削除ができます。

- 【1】 [分類] タブまたは [自由入力] タブをクリックし、企業カスタム項目一覧から対象とする企業カスタム項目のチェックボックスにチェックします。
- 【2】 (その他の操作) をクリックして操作メニューを表示させます。
- 【3】 [一括削除] をクリックします。
- 【4】 確認画面で [OK] をクリックします。

3.2 ユーザー

ユーザーに関する情報の確認、追加、削除、編集を行えます。

設定項目および行える操作は以下のとおりです。

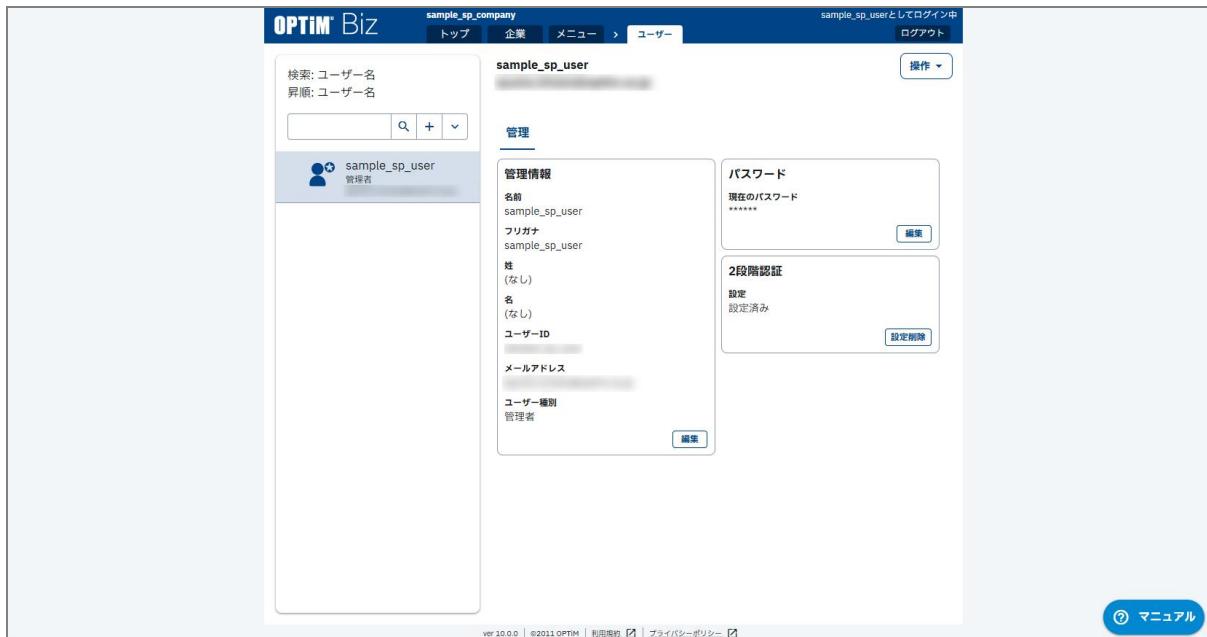
設定項目名	行える操作	ページ
<u>ユーザー</u>	<u>ユーザーを新規作成する</u> <u>ユーザーを編集する</u> <u>ユーザーを削除する</u> <u>ユーザーをまとめて削除する</u> <u>ロックアウトされたユーザーの解除を行う</u>	<u>44</u> <u>45</u> <u>45</u> <u>46</u> <u>46</u>
<u>ユーザーカスタム項目</u>	<u>ユーザーカスタム項目を新規作成する</u> <u>ユーザーカスタム項目を編集する</u> <u>ユーザーカスタム項目を削除する</u> <u>ユーザーカスタム項目をまとめて削除する</u>	<u>49</u> <u>50</u> <u>50</u> <u>50</u>

3.2.1 ユーザー

サービス企業およびBP企業のユーザーの作成を行います。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「ユーザー」の [ユーザー]



項目番	項目	説明
1	検索／並べ替え	<p>検索対象項目、および並べ替えの対象項目が表示されます。検索する場合は、検索対象を <input type="button" value="▼"/> (その他の操作) で指定して、検索するキーワードを検索ボックスに入力し、<input type="button" value="🔍"/> (検索) をクリックします。</p> <p>検索後、すべてのユーザーを再表示するにはブラウザを再読み込み、または検索ボックスを空欄にし、再度 <input type="button" value="🔍"/> (検索) をクリックします。</p>
2	<input type="button" value="+"/> (新規作成)	ユーザーを新規作成します。
3	<input type="button" value="▼"/> (その他の操作)	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全てにチェックを入れる すべての企業のチェックボックスにチェックします。 ● 全てのチェックをはずす すべての企業のチェックボックスからチェックを外します。 ● 検索対象 検索対象をユーザー名、フリガナ、ユーザーID、メールアドレス、ユーザー種別のいずれかに変更できます。 ● 並べ替え 昇順 ユーザー一覧をユーザー名、ユーザーID、メールアドレスのいずれかで昇順に並べ替えます。 ● 並べ替え 降順 ユーザー一覧をユーザー名、ユーザーID、メールアドレスのいずれかで降順に並べ替えます。 ● 一括削除 チェックしたユーザーを一括削除します。

項目番	項目	説明
4	ユーザー一覧	<p>登録されているユーザー一覧が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ユーザー名 ●検索対象のユーザー情報 <ul style="list-style-type: none"> ☑ 検索対象がユーザー名の場合、すでに上段にユーザー名が表示されているため、中段にはユーザー種別が表示されます。 ●並べ替え対象のユーザー情報 <ul style="list-style-type: none"> ☑ 並べ替え対象がユーザー名の場合、すでに上段にユーザー名が表示されているため、下段にはメールアドレスが表示されます。
5	ユーザー情報	ユーザー一覧から選択したユーザー情報が表示されます。
6	[操作]	<p>クリックすると以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ロックアウト解除 <p>クリックすると、サービス企業用サイトまたはBP企業用サイトのログインに指定回数失敗し、ロックアウトされたユーザーの解除を行えます。ロックアウトの設定については、以下を参照してください。</p> <p> 「アカウントポリシー設定」 65 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ ロックアウトされたユーザーのみに表示されます。ロックアウトされたユーザーのアイコンは鍵マークが表示されます。 ●削除 <p>ユーザーを削除します。</p>
7	[編集]	登録されているユーザー情報を編集します。
8	[設定削除]	<p>2段階認証の設定を削除するとき、クリックします。</p> <p>実行確認画面が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●OK <p>2段階認証の設定を削除します。</p> ●キャンセル <p>2段階認証の設定の削除を中止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ ユーザーが2段階認証で使用する端末を紛失したときは、本画面で設定を削除してください。ユーザーは次回のログイン時に新しい端末で2段階認証の設定をしてください。

3.2.1.1 ユーザーを新規作成する

ユーザーを作成します。

 ユーザーは、最大 100,000 件まで作成できます。

[1] ユーザー画面から  (新規作成) をクリックします。

[2] 必要事項を入力し、[保存] をクリックします。



The screenshot shows the 'New User Creation' (新規作成) screen in the OPTIM Biz application. The URL in the address bar is 'sample_sp_user'. The form includes fields for Name, Kana, and other user details. A red checkmark icon is placed over the 'Name' field.

項目番	項目	説明
1	名前	<p>名前を 30 文字以内で入力します。入力必須です。  企業内で重複はできません。</p> <p>名前を入力していない場合は、「姓」と「名」を入力して [保存] をクリックすると、「名前」にその内容が自動的に反映されます。そのとき、姓と名の間に半角スペースが入ります。</p>
2	フリガナ	<p>フリガナを 30 文字以内で入力します。  フリガナは半角カタカナで入力しても全角カタカナに、全角空白は半角空白に変換されます。  「名前」や「姓」と「名」を入力しても、「フリガナ」は自動的に反映されません。手動で入力する必要があります。</p>
3	姓	姓を 20 文字以内で入力します。
4	名	名を 20 文字以内で入力します。
5	ユーザーID	<p>ユーザーIDを 255 文字以内の半角英数字、半角記号で入力します。  企業内で重複はできません。</p>
6	メールアドレス	<p>メールアドレスを「…@…」という形式で 255 文字以内の半角英数字、半角記号で入力してください。  企業内で重複はできません。</p>
7	ユーザー種別	<p>ユーザー種別を以下から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 管理者(全ての操作ができます) 自社、配下の BP 企業、配下の利用企業で、すべての操作（新規作成、編集、削除）ができます。 <input checked="" type="radio"/> 利用企業代行管理者(利用企業で全ての操作ができます) 自社、配下の BP 企業は、情報の閲覧のみできます。配下の利用企業は、すべての操作（新規作成、編集、削除）ができます。 <input checked="" type="radio"/> 閲覧者(変更操作ができません) 自社、配下の BP 企業、配下の利用企業の情報は閲覧できますが、新規作成、

項目番	項目	説明
		<p>変更、削除などの変更操作はできません。</p> <p>●一般(ログインできません) サービス企業用サイトにログインはできません。</p> <p>☑ただし、BP企業のユーザーがユーザー種別（「管理者」、「利用企業代行管理者」）を選んだ場合は、以下のとおりとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み取り権限しか持たないBP企業のユーザーの場合 配下の利用企業に対しては、閲覧のみしか行えません。 ・フルコントロール権限を持つBP企業のユーザーの場合 配下の利用企業ですべての操作（新規作成、編集、削除）を行えますが、一部操作できない機能があります。 <p>BP企業の権限についての詳細は、以下を参照してください。</p> <p style="text-align: center;">☞ 「BP企業画面を新規作成する」28ページ</p>
8	パスワード	パスワードを4文字以上32文字以下の半角英数字、半角記号で入力します。
9	パスワード（再入力）	確認のため、パスワードを再入力します。「パスワード」で入力したものと同じ値を入力してください。

3.2.1.2 ユーザーを編集する

作成済みのユーザーを編集します。

☒ ログイン中ユーザーのユーザー種別は変更できません。

【1】 ユーザー一覧から対象とするユーザーをクリックします。

【2】 [編集] をクリックします。

【3】 必要事項を入力し、[保存] をクリックします。

☒ 編集をキャンセルする場合は [取消] をクリックします。

3.2.1.3 ユーザーを削除する

作成済みのユーザーを削除します。

☒ ログイン中のユーザーの削除はできません。

【1】 ユーザー一覧から対象とするユーザーをクリックします。

【2】 [操作] をクリックして操作メニューを表示させます。

【3】 [削除] をクリックします。

【4】 確認画面で [OK] をクリックします。

3.2.1.4 ユーザーをまとめて削除する

登録済みのユーザーを複数指定して削除します。削除したいユーザーが多数ある場合でも、一度の操作で削除できます。

 ログイン中のユーザーの削除は行えないため、削除チェックボックスはありません。

- 【1】** ユーザー一覧から対象とするユーザーのチェックボックスにチェックします。
- 【2】** (その他の操作) をクリックして操作メニューを表示させます。
- 【3】** [一括削除] をクリックします。
- 【4】** 確認画面で [OK] をクリックします。

3.2.1.5 ロックアウトされたユーザーの解除を行う

管理サイトのログインに指定回数失敗したユーザーは、管理サイトからロックアウトされます。

失敗回数の上限は、「アカウントのロックアウト」から指定できます。詳細については、以下を参照してください。

 「アカウントポリシー設定」 65 ページ

- 【1】** ユーザー一覧から対象とするユーザーをクリックします。
- 【2】** (その他の操作) をクリックしてその他の操作メニューを表示させます。
- 【3】** [ロックアウト解除] をクリックします。
- 【4】** 確認画面で [OK] をクリックします。

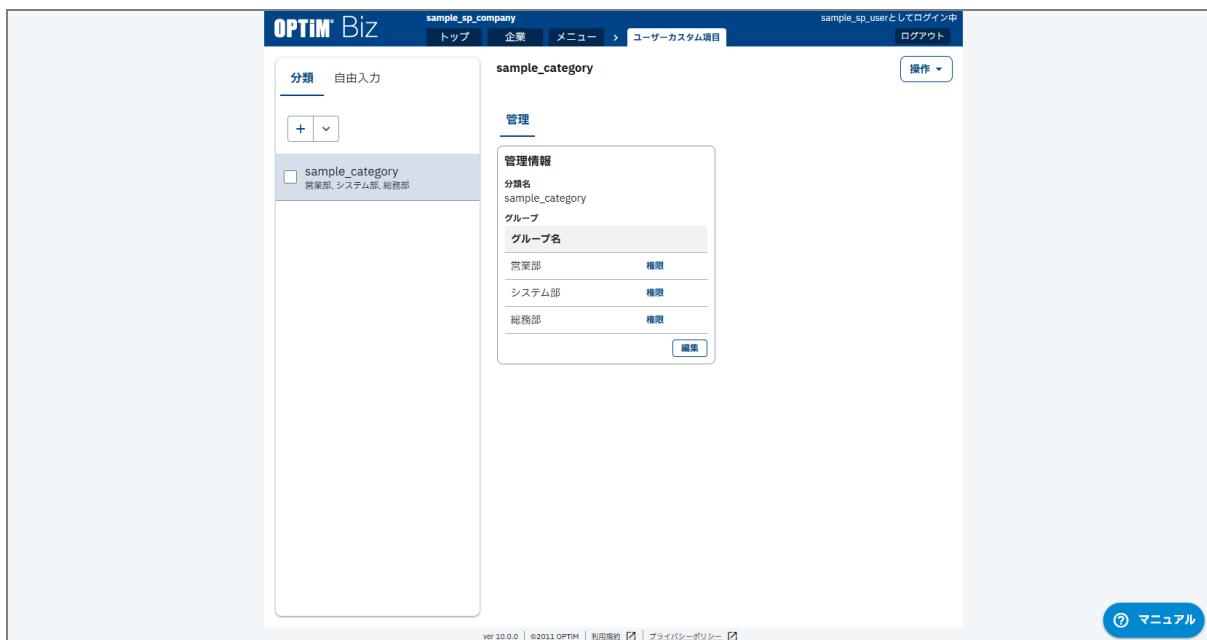
3.2.2 ユーザーカスタム項目

ユーザーカスタム項目では部署名や役職名などの登録ができます。

ユーザーカスタム項目には、作成したグループから選択する「分類」と、入力欄が表示され自由に入力できる「自由入力」があります。ユーザーカスタム項目で分類を作成し、ユーザーを所属させることで、ユーザーの設定を個別に行わなくても、一括で設定ができます。

◆画面（分類）

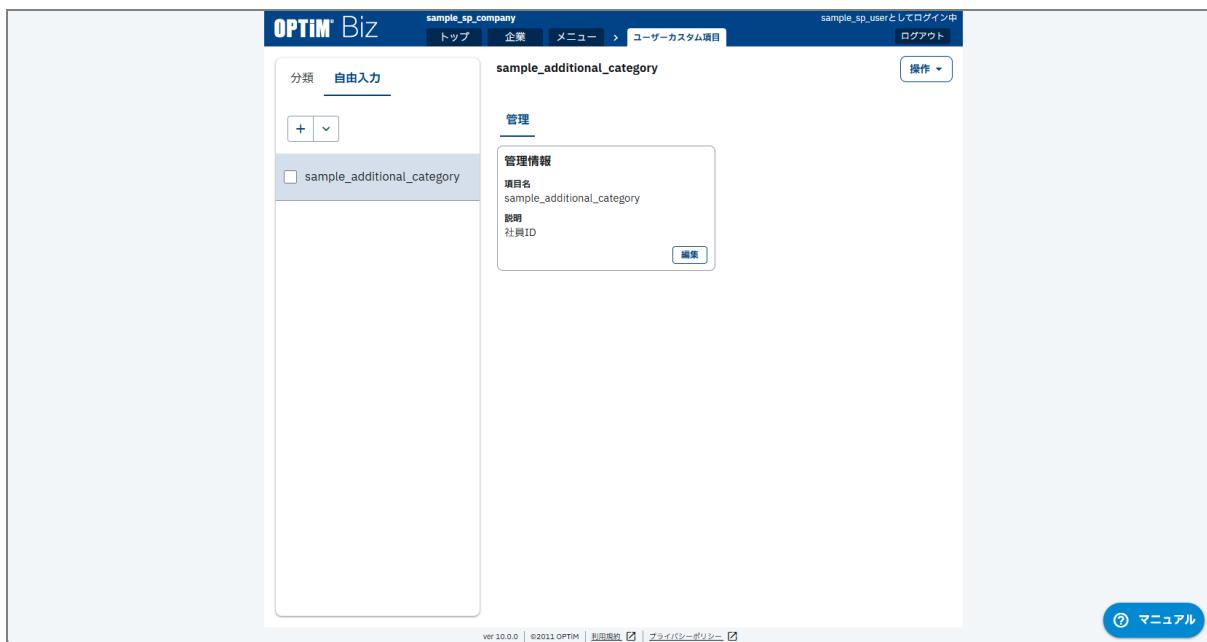
表示操作 [メニュー] → 「ユーザー」の [ユーザーカスタム項目] → [分類]



項目番	項目	説明
1	[自由入力] タブ	ユーザーカスタム項目「自由入力」画面が表示されます。
2	<input type="button" value="+"/> (新規作成)	ユーザーカスタム項目「分類」を新規作成します。分類は、最大 50 件まで作成できます。
3	<input type="button" value="▼"/> (その他の操作)	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全てにチェックを入れる すべてのチェックボックスにチェックします。 ● 全てのチェックをはずす すべてのチェックボックスからチェックを外します。 ● 一括削除 チェックしたユーザーカスタム項目を一括削除します。
4	ユーザーカスタム項目一覧	登録されているユーザーカスタム項目一覧が表示されます。
5	ユーザーカスタム項目情報	ユーザーカスタム項目一覧から選択したユーザーカスタム項目情報が表示されます。
6	[操作]	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 削除 ユーザーカスタム項目を削除します。
7	[編集]	登録されているユーザーカスタム項目情報を編集します。

◆画面（自由入力）

表示操作 [メニュー] → 「ユーザー」の「ユーザーカスタム項目」→ [自由入力]

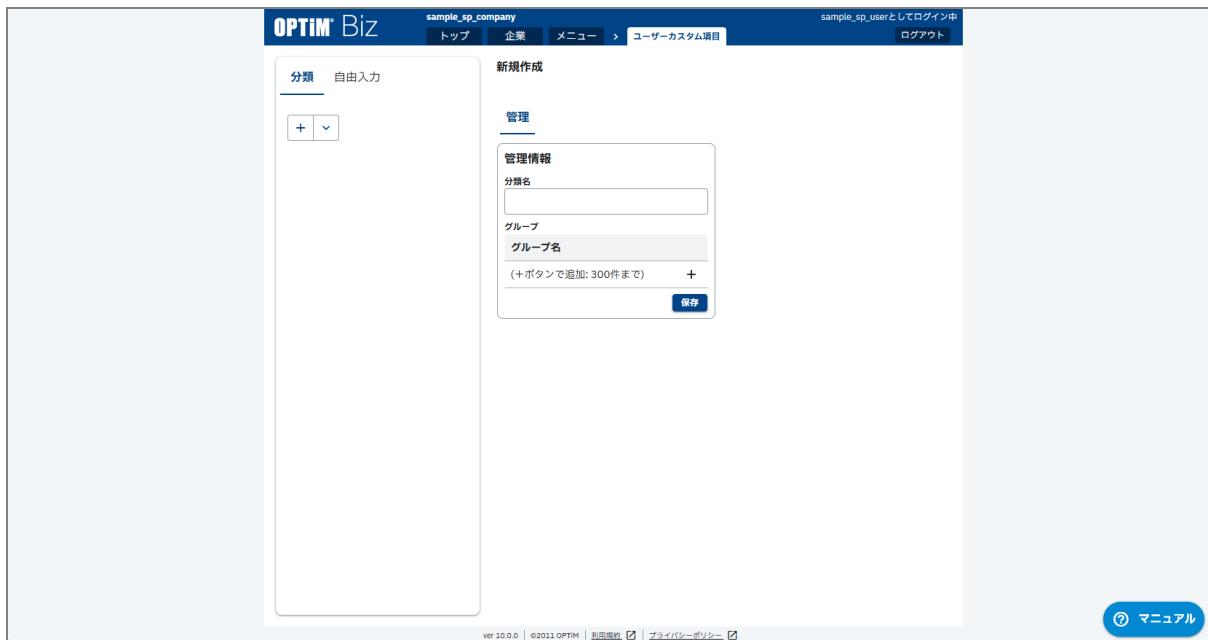


項目番	項目	説明
1	[分類] タブ	ユーザーカスタム項目「分類」画面が表示されます。
2	<input type="button" value="+"/> (新規作成)	ユーザーカスタム項目「自由入力」を新規作成します。自由入力は、最大50件まで作成できます。
3	<input type="button" value="▼"/> (その他の操作)	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全てにチェックを入れる すべてのチェックボックスにチェックします。 ● 全てのチェックをはずす すべてのチェックボックスからチェックを外します。 ● 一括削除 チェックしたユーザーカスタム項目を一括削除します。
4	ユーザーカスタム項目一覧	登録されているユーザーカスタム項目一覧が表示されます。
5	ユーザーカスタム項目情報	ユーザーカスタム項目一覧から選択したユーザーカスタム項目情報が表示されます。
6	[操作]	<p>以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 削除 ユーザーカスタム項目を削除します。
7	[編集]	登録されているユーザーカスタム項目情報を編集します。

3.2.2.1 ユーザーカスタム項目を新規作成する

ユーザーカスタム項目を作成します。

- 【1】ユーザーカスタム項目から [分類] タブまたは [自由入力] タブをクリックします。
- 【2】 (新規作成) をクリックします。
- 【3】必要事項を入力し、[保存] をクリックします。



 画像は [分類] タブになります。

項目番	タブ名	項目		ルール
1	分類	項目名		項目名を 30 文字以内で入力します。入力必須です。  重複はできません。
		グループ	グループ名	グループ名を 30 文字以内で入力します。  グループ入力欄を増やすためには  (追加) をクリックします。  (削除) をクリックするとグループ入力欄が削除されます。  分類内で重複はできません。
		権限		権限を選択します。  アプリ アプリに対して追加する権限を指定します。契約によって表示されるアプリ名は異なります。アプリの契約がない場合は、「(なし)」と表示されます。
2	自由入力	項目名		項目名を 30 文字以内で入力します。入力必須です。  重複はできません。
		説明		説明を 100 文字以内で入力します。

3.2.2.2 ユーザーカスタム項目を編集する

作成済みのユーザーカスタム項目を編集します。

- 【1】 [分類] タブまたは [自由入力] タブをクリックし、ユーザーカスタム項目一覧から対象とするユーザーカスタム項目をクリックします。
- 【2】 [編集] をクリックします。
- 【3】 必要事項を入力し、[保存] をクリックします。
 編集をキャンセルする場合は [取消] をクリックします。

3.2.2.3 ユーザーカスタム項目を削除する

作成済みのユーザーカスタム項目を削除します。

- 【1】 [分類] タブまたは [自由入力] タブをクリックし、ユーザーカスタム項目一覧から対象とするユーザーカスタム項目をクリックします。
- 【2】 [操作] をクリックして操作メニューを表示させます。
- 【3】 [削除] をクリックします。
- 【4】 確認画面で [OK] をクリックします。

3.2.2.4 ユーザーカスタム項目をまとめて削除する

登録済みのユーザーカスタム項目を複数指定して削除します。削除したいユーザーカスタム項目が多数ある場合でも、一度の操作で削除ができます。

- 【1】 [分類] タブまたは [自由入力] タブをクリックし、ユーザーカスタム項目一覧から対象とするユーザーカスタム項目のチェックボックスにチェックします。
- 【2】 (その他の操作) をクリックして操作メニューを表示させます。
- 【3】 [一括削除] をクリックします。
- 【4】 確認画面で [OK] をクリックします。

3.3 管理

ログの確認、アカウントポリシーに関する設定などを行います。

設定項目および行える操作は以下のとおりです。

設定項目名	行える操作	ページ
サービスデザイン	サービスデザインを編集する サービスデザインを初期状態に戻す	53 54
ログ	ログの絞り込み表示を行う ログの CSV ダウンロードを行う	56 56
通知設定	ログメール通知を新規作成する ログメール通知を編集する ログメール通知を削除する	60 61 61
お知らせ設定	お知らせ設定を新規作成する お知らせ設定を編集する お知らせ設定を削除する	63 64 64
アカウントポリシー設定	アカウントポリシー設定を編集する	66
エージェント認証解除設定	エージェント認証解除設定を編集する	70

3.3.1 サービスデザイン

サービスデザイン画面から、サービス企業用サイト、管理サイトのデザインや各種リンクなどのカスタマイズを行えます。サイトの製品名、iOS MDM構成プロファイルなど幅広い設定のカスタマイズができます。初期設定は、本製品の既存の設定になっています。

新デザインのデザインをカスタマイズもできます。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「管理」の [サービスデザイン]



項目番	項目	説明
1	サービスデザイン	現在のカスタマイズ状態が表示されます。
2	[編集]	サービスデザインを編集します。
3	[初期値に戻す]	設定を初期値に戻します。

3.3.1.1 サービスデザインを編集する

サービスデザイン設定を編集します。

- ☑ すでに iOS 端末に本製品の構成プロファイルがインストールされている場合は、サービスデザイン画面から iOS MDM 構成プロファイル設定を変更しても反映されません。変更するには、構成プロファイルを再度インストールする必要があります。
- ☑ 本製品を端末にインストール後に、ファビコンや Web クリップアイコンを変更した場合、変更が直ちに反映されない場合があります。この場合ブラウザーのキャッシュを消去してください。

【1】サービスデザイン画面で [編集] をクリックします。

The screenshot shows the 'Service Design' configuration page. It includes sections for 'Header Background' (with a preview of a blue gradient), 'Favicons' (with a preview of a blue and white logo), and 'Web Clip Icons' (with a preview of a blue and white icon). There are also sections for 'Header Text Color' (set to black) and 'Product Name' (set to '日本語 OPTiM Biz' and 'English OPTiM Biz'). The 'System Mail Address' section shows a blurred email address. The 'Privacy Policy' section shows a blurred URL. At the bottom right is a blue 'Edit' button.

【2】必要事項を入力し、[保存] をクリックします。

☑ 編集をキャンセルする場合は [取消] をクリックします。

The screenshot shows the 'Service Design - Edit' page. It includes fields for 'Header Background' (with a note about 960x50 GIF format), 'Favicons' (with a note about 16x16, 24x24, 32x32, 48x48, 256x256 PNG formats), and 'Web Clip Icons' (with a note about 57x57 to 144x144 PNG format). There are also fields for 'Header Text Color' (with a note about hex code) and 'System Mail Address' (with a note about hex code). At the bottom right is a blue 'Save' button.

項目番	項目	説明
1	ヘッダー背景	[ファイルを選択] をクリックし、ファイルをアップロードします。 960x50 の GIF 形式の画像を選択してください。左端 180x50 の部分がロゴの領域になります。
2	ファビコン	[ファイルを選択] をクリックし、ファイルをアップロードします。 マルチアイコン形式の画像サイズを以下から選択してください。 16x16(8, 32bit)、24x24(8, 32bit)、32x32(8, 32bit)、48x48(8, 32bit)、 256x256(32bit)
3	新デザインヘッダーロゴ	[ファイルを選択] をクリックし、ファイルをアップロードします。 220x50 の GIF 形式の画像を選択してください。
4	新デザインヘッダー背景色	入力欄をクリックし、パレットから使用したい色を選択するか、16 進数 6 衔の形式で入力します。 先頭に「#」をつけた 16 進数 6 衔の形式で入力してください。 例：#FFFFFF
5	新デザインヘッダー文字色	入力欄をクリックし、パレットから使用したい色を選択するか、16 進数 6 衔の形式で入力します。 先頭に「#」をつけた 16 進数 6 衔の形式で入力してください。 例：#FFFFFF
6	Web クリップアイコン	[ファイルを選択] をクリックし、ファイルをアップロードします。 57x57 以上、144x144 以下の PNG 形式の画像を選択してください
7	設定値項目ファイルのダウンロード	[ダウンロード] をクリックし、設定値項目ファイルをダウンロードし、編集します。 設定値ファイルは、毎回最新のものをダウンロードして利用してください。
8	設定値項目ファイルのアップロード	設定値項目ファイルの編集が終わったら、設定値項目ファイルのアップロードの [ファイルを選択] をクリックし、編集したファイルをアップロードします。設定値項目ファイルの編集方法は、以下を参照してください。 「設定値項目ファイルを編集する」88 ページ

3.3.1.2 サービスデザインを初期状態に戻す

サービスデザイン設定を初期状態に戻します。

- 【1】サービスデザイン画面で [初期状態に戻す] をクリックします。
- 【2】確認画面で [OK] をクリックします。

3.3.2 ログ

ログの確認およびダウンロードを行えます。当画面では直近一年間のログを確認できます。

機器に対する設定や操作が正常に行われたかを確認する場合は、当画面から確認してください。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「管理」の [ログ]

種別	通知	発生日時	受信日時	概要	詳細
管理ログ		2024/11/27 17:37:45	2024/11/27 17:37:45	ユーザー「sample_sp_user」がユーザー分類「sample_category」を削除しました。	
機器ログ		2024/11/27 17:37:41	2024/11/27 17:37:41	ユーザー「sample_sp_user」がユーザー自由入力項目「sample_additional_category」を削除しました。	
		2024/11/27 17:36:48	2024/11/27 17:36:48	ユーザー「sample_sp_user」がユーザー自由入力項目「sample_additional_category」を作成しました。	
		2024/11/27 17:35:35	2024/11/27 17:35:35	ユーザー「sample_sp_user」がユーザー分類「sample_user_cus_tom_group」を「sample_category」に変更しました。	
		2024/11/27 17:26:31	2024/11/27 17:26:31	ユーザー「sample_sp_user」がログインしました。	
		2024/11/27 17:20:18	2024/11/27 17:20:18	ユーザー「sample_sp_user」がログアウトしました。	
		2024/11/27 17:17:41	2024/11/27 17:17:41	ユーザー「sample_sp_user」がユーザー分類「sample_user_cus_tom_group」を変更しました。	
		2024/11/27 17:17:13	2024/11/27 17:17:13	ユーザー「sample_sp_user」がユーザー分類「sample_user_cus_tom_group」を作成しました。	
		2024/11/27 17:12:58	2024/11/27 17:12:58	ユーザー「sample_sp_user」がユーザー「sample_sp_user」を変更しました。	
		2024/11/27 17:12:14	2024/11/27 17:12:14	ユーザー「sample_sp_user」がログインしました。	

項目番	項目	説明
1	検索／CSV ダウンロード	表示するログの絞り込み（検索）や、ログの CSV ダウンロードを行えます。
2	ログ	サービス企業用サイトの操作ログが表示されます。

3.3.2.1 ログの絞り込み表示を行う

表示するログを絞り込みます。

- 【1】ログ画面を表示します。
- 【2】絞り込み条件を指定して、[検索] をクリックします。

◆ログの絞り込み条件

ログの絞り込み条件の詳細は以下のとおりです。

●期間のみ入力されている場合

指定した期間のログがすべて表示されます。

●検索キーワードのみ入力されている場合

キーワードを含むログがすべて表示されます。

再度すべてのログを表示するには、ブラウザーを再読み込み、または期間、検索の入力欄を空欄にして [検索] をクリックします。

項目番	項目	説明
1	種別	<p>ログの種別を以下から選択します。</p> <p>サービス企業用サイトのログには、機器ログ、通知対象のみのログは存在しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●管理ログ ●機器ログ ●通知対象のみ
2	期間	<p>検索対象の期間の種類を以下のいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発生日時 該当のアクションが発生したときのエージェント（端末）の日時 ●受信日時 該当のアクションが発生したあと、管理サーバーが受信した日時 <p>種類を選択後、日時を指定します。From～To の形式で指定できます。From のみ、To のみの指定もできます。直接入力もできますが、入力欄をクリックするとカレンダーが表示されます。</p> <p>入力例：2011/05/16 01:00</p>
3	検索	概要で絞り込みます。入力した文字列が概要に含まれるログを表示します。

3.3.2.2 ログの CSV ダウンロードを行う

表示されているログを CSV ファイルとしてダウンロードします。最大 100,000 件のログがダウンロードできます。件数によってはダウンロードに時間がかかる場合があります。

- 【1】ログを表示します。
- 【2】[CSV ダウンロード] をクリックして、任意の場所に CSV ファイルを保存してください。

3.3.2.3 操作ログ一覧

SP 企業および BP 企業の操作に関するログの一覧です。

ログ名	契機	種別	ログ
SP 企業管理ログ	SP 企業作成	管理	“ユーザー名”が SP 企業「(SP 企業名)」を作成しました。
	SP 企業変更	管理	“ユーザー名”が SP 企業「(SP 企業名)」を変更しました。 <input checked="" type="checkbox"/> SP 企業名を変更しない場合
		管理	“ユーザー名”が SP 企業「(旧 SP 企業名)」を「(新 SP 企業名)」に変更しました。 <input checked="" type="checkbox"/> SP 企業名を変更する場合
	SP 企業削除	管理	“ユーザー名”が SP 企業「(SP 企業名)」を削除しました。
	SP 企業一括削除	管理	“ユーザー名”が SP 企業を一括削除しました: 「(企業名 1)」, 「(企業名 2)」, ...
	SP 企業ライセンス更新	管理	“ユーザー名”が SP 企業「(企業名)」のライセンスを変更しました。
	SP 企業アプリ更新	管理	“ユーザー名”が SP 企業「(企業名)」のアプリ「(アプリ名)」を変更しました。
BP 企業管理ログ	BP 企業作成	管理	“ユーザー名”が BP 企業「(企業名)」を作成しました。
	BP 企業更新	管理	“ユーザー名”が BP 企業「(企業名)」を変更しました。
		管理	“ユーザー名”が BP 企業「(旧企業名)」を「(新企業名)」に変更しました。
	BP 企業削除	管理	“ユーザー名”が BP 企業「(企業名)」を削除しました。
	BP 企業一括削除	管理	“ユーザー名”が BP 企業を一括削除しました: 「(企業名 1)」, 「(企業名 2)」, ...
	BP 企業ライセンス更新	管理	“ユーザー名”が BP 企業「(企業名)」のライセンスを変更しました。
	BP 企業アプリ更新	管理	“ユーザー名”が BP 企業「(企業名)」のアプリ「(アプリ名)」を変更しました。
企業管理ログ	企業作成	管理	“ユーザー名”が企業「(企業名)」を作成しました。
	企業管理情報変更	管理	“ユーザー名”が企業「(企業名)」を変更しました。
		管理	“ユーザー名”が企業「(旧企業名)」を「(新企業名)」に変更しました。
	企業削除操作	管理	“ユーザー名”が企業「(企業名)」を削除対象に設定しました。
	企業一括削除操作	管理	“ユーザー名”が一括で企業を削除対象に設定しました: 「企業名 1」, 「企業名 2」, ...
	企業削除完了	管理	削除対象に設定済みの企業「利用企業名」がシステムの定期処理によって削除されました。
	利用企業ライセンス更新	管理	“ユーザー名”が企業「(企業名)」のライセンスを変更しました。
利用企業アプリ更新		管理	“ユーザー名”が企業「(企業名)」のアプリ「(アプリ名)」を変更しました。

ログ名	契機	種別	ログ
企業分類ログ	企業分類作成	管理	“ユーザー名”が企業分類「(企業分類名)」を作成しました。
	企業分類変更	管理	“ユーザー名”が企業分類「(企業分類名)」を変更しました。
		管理	“ユーザー名”が企業分類「(旧企業分類名)」を「(新企業分類名)」に変更しました。
	企業分類削除	管理	“ユーザー名”が企業分類「(企業分類名)」を削除しました。
	企業分類一括削除	管理	“ユーザー名”が企業分類を一括削除しました: 「企業分類名 1」, 「企業分類名 2」, ...
企業自由入力項目ログ	企業自由入力項目作成	管理	“ユーザー名”が企業自由入力項目「(企業自由入力項目名)」を作成しました。
	企業自由入力項目変更	管理	“ユーザー名”が企業自由入力項目「(企業自由入力項目名)」を変更しました。
		管理	“ユーザー名”が企業自由入力項目「(旧企業自由入力項目名)」を「(新企業自由入力項目名)」に変更しました。
	企業自由入力項目削除	管理	“ユーザー名”が企業自由入力項目「(企業自由入力項目名)」を削除しました。
	企業自由入力項目一括削除	管理	“ユーザー名”が企業自由入力項目を一括削除しました: 「(企業自由入力項目名 1)」, 「(企業自由入力項目名 2)」, ...
サービスデザインログ	設定変更	管理	“ユーザー名”がサービスデザインを変更しました。
	初期化	管理	“ユーザー名”がサービスデザインを初期状態に戻しました。
お知らせログ	お知らせ作成	管理	“ユーザー名”がお知らせ「(お知らせ名)」を作成しました。
	お知らせ変更	管理	“ユーザー名”がお知らせ「(お知らせ名)」を変更しました。
		管理	“ユーザー名”がお知らせ「(旧お知らせ名)」を「(新お知らせ名)」に変更しました。
	お知らせ削除	管理	“ユーザー名”がお知らせ「(お知らせ名)」を削除しました。
	お知らせ一括削除	管理	“ユーザー名”がお知らせを一括削除しました: 「(お知らせ名 1)」, 「(お知らせ名 2)」, ...

3.3.3 通知設定

一部のログはメールで通知できます。当画面ではメール通知に関する設定を行います。

ロックアウトや企業削除に関するログを、メールで SP サイト管理者に通知ができます。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「管理」の [通知設定]



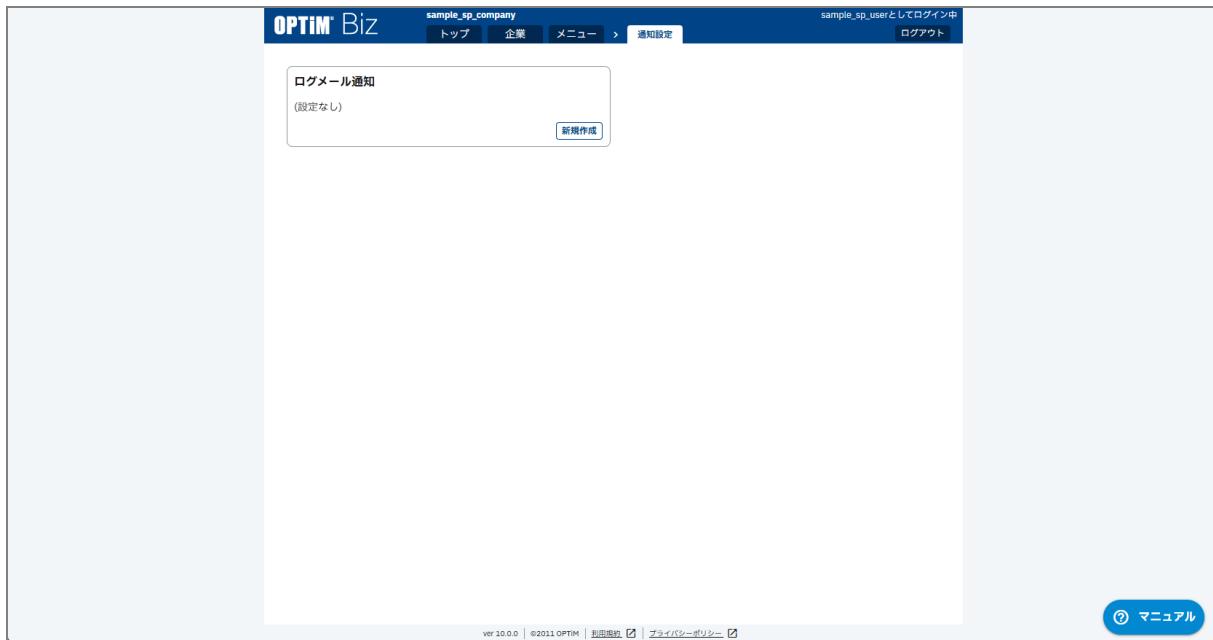
画面説明：このスクリーンショットは、OPTIM Biz の「通知設定」ページです。左側には「ログメール通知 - 編集中」というヘッダーがあります。ページ内には、メール通知タイミング（随時）、メール通知対象ログ（アカウントのロックアウト、企業削除）、メール送信先（管理者）、メール送信先（カスタム）（メールアドレス）などの設定項目があります。右側には「マニュアル」リンクがあります。

項目番	項目	説明
1	ログメール通知	ログのメール通知に関する設定が表示されます。

3.3.3.1 ログメール通知を新規作成する

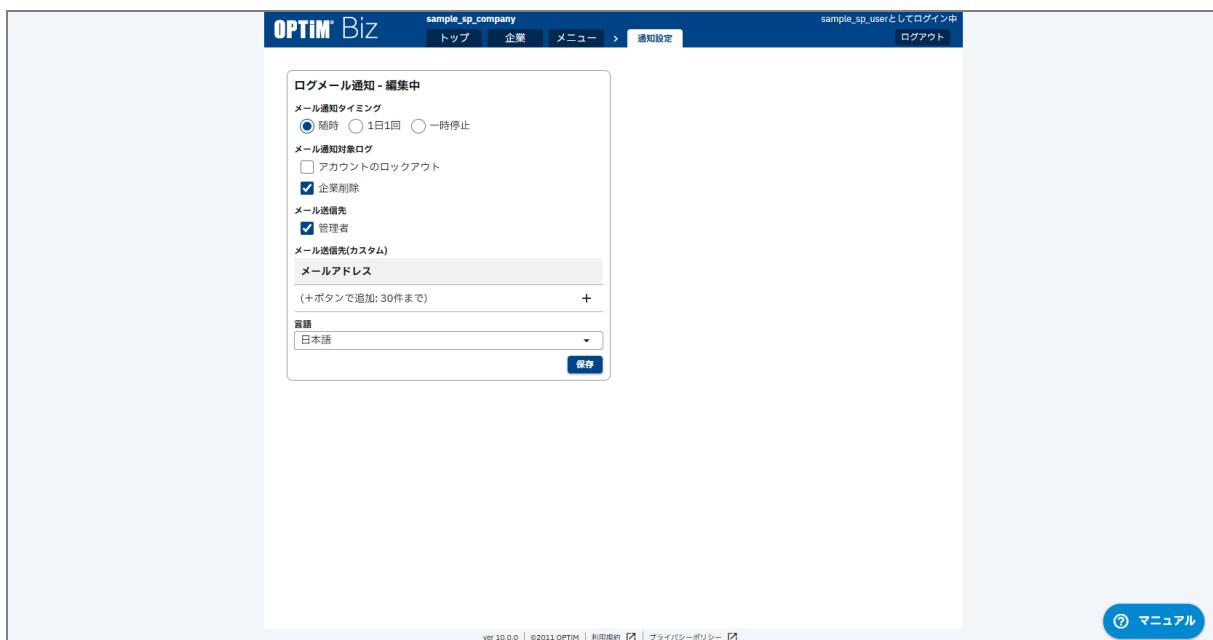
ログメール通知を行うための設定を新規に作成します。

- 【1】通知設定画面を表示します。**
【2】ログメール通知の「新規作成」をクリックします。



The screenshot shows the 'Log Mail Notice' creation screen. At the top, there is a header with the application name 'OPTiM Biz' and a navigation bar with 'sample_sp_company' and 'sample_sp_user' as the logged-in user. Below the header, there is a main content area with a box labeled 'Log Mail Notice' containing the text '(Setting not yet made)'. A blue button labeled 'New Creation' is located at the bottom right of this box. The bottom of the screen features a footer with the text 'ver 10.0.0 | ©2011 OPTiM | 田中直樹 | プライバシーポリシー' and a 'Manual' link.

- 【3】通知条件を指定して、「保存」をクリックします。**



The screenshot shows the 'Log Mail Notice - Edit' screen. The main content area contains several configuration sections: 'Mail Notice Timing' (with '随时' (Always) selected), 'Mail Notice Target Log' (with '企業削除' (Delete Company) checked), 'Mail Recipient' (with '管理者' (Administrator) checked), and 'Mail Recipient (Custom)' (with a 'Mail Address' input field and a 'Save' button). The bottom of the screen features a footer with the text 'ver 10.0.0 | ©2011 OPTiM | 田中直樹 | プライバシーポリシー' and a 'Manual' link.

項目番	項目	説明
1	メール通知タイミング	<p>メール通知のタイミングを指定します。以下のいずれか 1 つを指定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 隨時 10 分ごとにメール通知を行います。 ● 1 日 1 回 午前 3 時にメール通知を行います。 ● 一時停止 メール通知を行いません。

項目番	項目	説明
2	メール通知対象ログ	<p>通知対象とするログを指定します。</p> <p>●アカウントのロックアウト アカウントのロックアウトに関するログです。</p> <p>●企業削除 企業削除の操作が行われたとき、および夜間バッチによる企業削除が完了したときのログです。</p>
3	メール送信先	<p>メール通知の送信先を指定します。</p> <p>●管理者 ユーザー種別が管理者として登録されているユーザーのメールアドレスに送信します。</p>
4	メール送信先(カスタム)	<p>自由にメールアドレスを 255 文字以内の半角英数字・記号で指定します。</p> <p>「メール送信先」との併用ができます。</p> <p> @の前後にそれぞれ 1 文字以上入力してください。</p> <p> + をクリックすることで、最大 30 件まで入力行が追加されます。</p> <p> X をクリックすることで、入力行が削除されます。</p>
5	言語	通知されるメールは、「ログ内容」と「その他（件名やフッターなど）の文言」で構成しています。「その他（件名やフッターなど）の文言」に使用する言語をドロップダウンリストから選択してください。

3.3.3.2 ログメール通知を編集する

作成済みのログメール通知を編集します。

- [1] 通知設定画面を表示します。**
- [2] ログメール通知の [編集] をクリックします。**
- [3] 通知条件を指定して、[保存] をクリックします。**

3.3.3.3 ログメール通知を削除する

作成済みのログメール通知を削除します。

- [1] 通知設定画面を表示します。**
- [2] ログメール通知の [削除] をクリックします。**
- [3] 確認画面で [OK] をクリックします。**

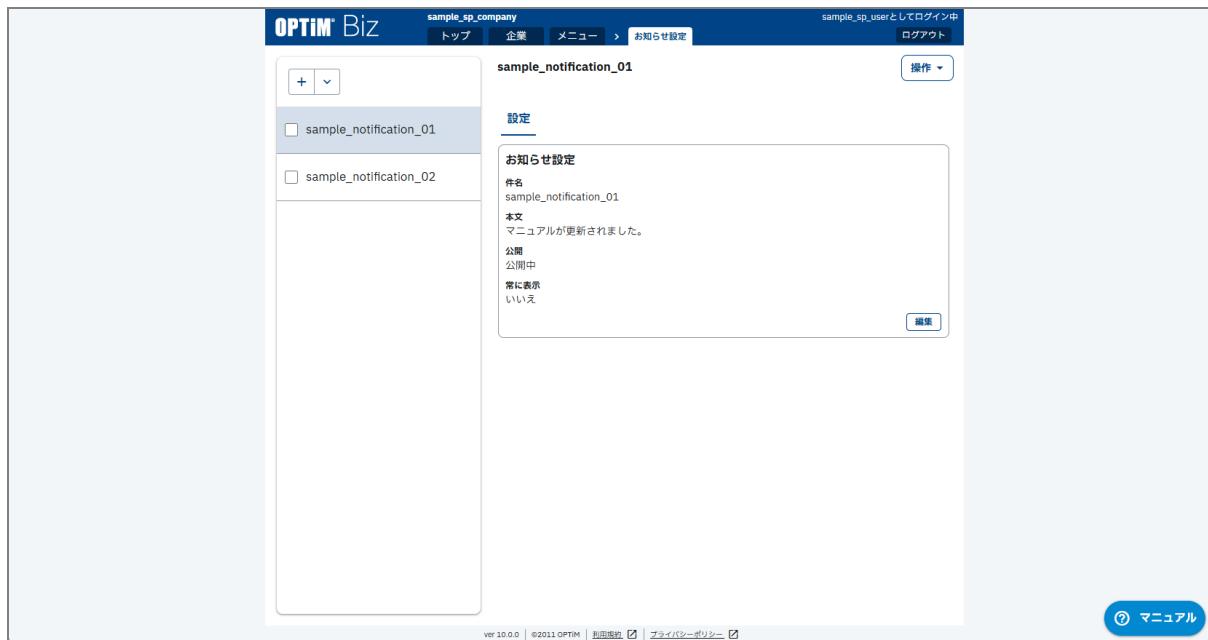
3.3.4 お知らせ設定

利用企業に伝えたい情報を、利用企業のトップページに掲載ができます。

 ここで設定するお知らせ設定は、配下のすべての利用企業に反映されます。利用企業ごとに異なったお知らせ設定はできません。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「管理」の [お知らせ設定]



項目番	項目	説明
1	 (新規作成)	お知らせ設定を新規作成します。
2	 (その他の操作)	<p>クリックすると以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全てにチェックを入れる すべてのチェックボックスにチェックします。 ● 全てのチェックをはずす すべてのチェックボックスからチェックを外します。 ● 一括削除 チェックしたお知らせ設定を一括削除します。
3	お知らせ設定一覧	お知らせ設定一覧が表示されます。
4	お知らせ設定詳細	お知らせ設定一覧から選択したお知らせ設定の詳細が表示されます。
5	[操作]	<p>クリックすると以下のメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 削除 お知らせ設定を削除します。
6	[編集]	登録されているお知らせ設定を編集します。

3.3.4.1 お知らせ設定を新規作成する

お知らせ設定を作成します。

 お知らせ設定は、最大 100 件まで作成できます。

【1】 お知らせ設定画面から  (新規作成) をクリックします。

【2】 必要事項を入力し、[保存] をクリックします。



項目番	項目	説明
1	件名	利用企業のトップページに掲載されるお知らせ設定のタイトルを 60 文字以内で入力します。入力必須です。
2	本文	利用企業のトップページに掲載されるお知らせ設定の本文を 10,000 文字以内で入力します。入力必須です。
3	公開	「公開する」にチェックすると利用企業のトップページにお知らせが表示されます。チェックしていない場合は、お知らせは表示されません。
4	常に表示	「常に表示する」にチェックすると利用企業のトップページの最上位にお知らせが常に表示されます。  「常に表示する」が設定できるお知らせは 1 件のみのため、「常に表示する」にチェックして設定を保存すると、ほかのお知らせの「常に表示する」のチェックは自動的に解除されます。

3.3.4.2 お知らせ設定を編集する

作成済みのお知らせ設定を編集します。

- 【1】お知らせ設定一覧から対象とするお知らせ設定をクリックします。
 - 【2】[編集] をクリックします。
 - 【3】必要事項を入力し、[保存] をクリックします。
- 編集をキャンセルする場合は [取消] をクリックします。

3.3.4.3 お知らせ設定を削除する

作成済みのお知らせ設定を削除します。

- 【1】お知らせ設定一覧から対象とするお知らせ設定をクリックします。
- 【2】[操作] をクリックして操作メニューを表示させます。
- 【3】[削除] をクリックします。
- 【4】確認画面で [OK] をクリックします。

3.3.5 アカウントポリシー設定

ログイン時のパスワードについてのポリシー設定を行います。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「管理」の [アカウントポリシー設定]



項目番	項目	説明
1	パスワードの長さ	ログイン時のパスワードについてのルール付けを行います。
2	過去のパスワード禁止	ログイン時のパスワードについてのルール付けを行います。
3	複雑なパスワードを要求	ログイン時のパスワードについてのルール付けを行います。
4	パスワードの有効期限	ログイン時のパスワードについてのルール付けを行います。
5	アカウントのロックアウト	パスワード入力を指定回数失敗すると、アカウントをロックアウトするよう設定ができます。
6	パスワードリマインダー	パスワードを忘了したときなどに、ログイン画面からパスワードの再発行ができるようにします。
7	2段階認証	ログイン時に2段階認証を利用するかを設定します。

3.3.5.1 アカウントポリシー設定を編集する

アカウントポリシー設定を編集します。

【1】アカウントポリシー設定画面から [編集] をクリックします。



sample_sp_company

sample_sp_userとしてログイン中

アカウントポリシー設定

パスワードの長さ
4文字以上

過去のパスワード禁止
禁止しない

複雑なパスワードを要求
設定しない

パスワードの有効期間
設定しない

アカウントのロックアウト
設定しない

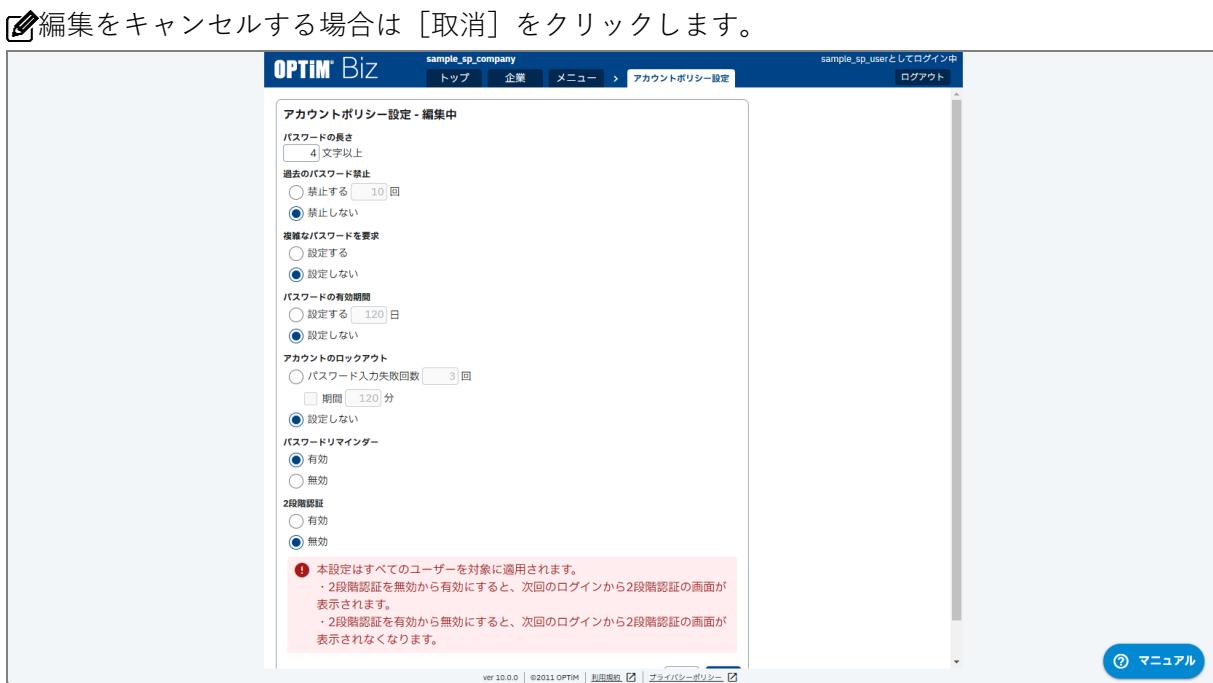
パスワードリマインダー
有効

2段階認証
無効

編集

マニュアル

【2】必要事項を入力し、[保存] をクリックします。



sample_sp_company

sample_sp_userとしてログイン中

アカウントポリシー設定 - 編集中

パスワードの長さ
4文字以上

過去のパスワード禁止
 禁止する [10] 回
 禁止しない

複雑なパスワードを要求
 設定する
 設定しない

パスワードの有効期間
 設定する [120] 日
 設定しない

アカウントのロックアウト
 パスワード入力失敗回数 [3] 回
 期間 [120] 分
 設定しない

パスワードリマインダー
 有効
 無効

2段階認証
 有効
 無効

① 本設定はすべてのユーザーを対象に適用されます。
 - 2段階認証を無効から有効にすると、次回のログインから2段階認証の画面が表示されます。
 - 2段階認証を有効から無効にすると、次回のログインから2段階認証の画面が表示されなくなります。

マニュアル

項目番	項目	説明
1	パスワードの長さ	ログインパスワードのパスワード長を 4 文字以上 32 文字以内の半角数字で指定します。入力必須です。
2	過去のパスワード禁止	<p>以前使ったことがあるパスワードの使用を禁止します。以下から選択します。</p> <p>●禁止する 一度使用したパスワードを再利用できるまでに必要なパスワード変更回数を設定し、指定した変更回数を超えない限り、以前使ったことがあるパスワードの使用を禁止します。例えば 3 回とした場合、3 回新しいパスワードが設定されるまでそのパスワードは再利用できなくなります。変更回数は 1~100 の整数を半角で入力してください。</p> <p>●禁止しない 以前使ったことがあるパスワードの再利用を禁止しません。同一パスワードを即座に再利用できます。</p>
3	複雑なパスワードを要求	<p>パスワードの規則の設定を行います。以下から選択します。</p> <p>●設定する 複雑なパスワードの規則を適用します。設定した場合、新しく設定するパスワードは、以下の複雑さの要件を満たす必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーザーのアカウント名またはメールアドレスに含まれる 3 文字以上連続する文字列を使用しない。 長さは 8 文字以上。 以下の 4 つのカテゴリーから、3 つのカテゴリーの文字を使う。 <ul style="list-style-type: none"> 英大文字 (A から Z) 英小文字 (a から z) 10 進数の数字 (0 から 9) アルファベット以外の文字 (!、\$、#、% など) <p>●設定しない 複雑なパスワードの規則を適用しません。</p>
4	パスワードの有効期間	<p>パスワードの有効期限の設定を行います。以下から選択します。</p> <p>●設定する パスワードの有効期間を日数で指定します。日数は 1~999 の整数を半角で入力してください。設定した場合、パスワードの有効期間が切れるごとにログイン時にパスワード再設定画面が表示されますので、新しいパスワードを設定してください。詳細については以下を参照してください。</p> <p> 『かんたん初期設定マニュアル』の「補足・便利な操作」 - 「ログイン／ログアウト」 - 「期限切れパスワードを更新する」</p> <p>●設定しない パスワードの有効期間を指定しません。</p>
5	アカウントのロックアウト	<p>パスワードの入力失敗時にアカウントをロックアウトします。以下から選択します。</p> <p>●パスワード入力失敗回数 パスワードの入力失敗時にアカウントをロックアウト（ログインできない状態にすること）します。ロックアウトまでの連続ログイン失敗回数を指定します。回数は 1~10 の整数を半角で設定してください。この失敗回数の上限を超えるとアカウントがロックアウトされます。「期間」にチェックすると、自動でロックアウトが解除されるまでの分数を指定できます。期間は 1~99999 の整数を半角で入力してください。チェックしていない場合は、自動でロックアウトの解除は行われません。手動でロックアウトの解除を行ってください。ロックされたアカウントの解除については、以下を参照してください。</p> <p> 「ロックアウトされたユーザーの解除を行う」 46 ページ</p> <p>●設定しない パスワードの入力を失敗してもアカウントをロックアウトしません。</p>

項目番	項目	説明
6	パスワードリマインダー	<p>パスワードを忘れた場合などにログイン画面からパスワード再設定を行えるようにします。以下から選択します。</p> <p>●有効 ログイン画面に「初めてご利用の方、パスワードを忘れた方はこちら」リンクが表示されます。リンク先からパスワード設定用のメールを送信することができます。パスワード再設定についての詳細については、以下を参照してください。</p> <p> 『かんたん初期設定マニュアル』の「補足・便利な操作」 - 「ログイン／ログアウト」 - 「パスワードを新規発行／再発行する」</p> <p>●無効 ログイン画面に「初めてご利用の方、パスワードを忘れた方はこちら」リンクを表示しません。</p>
7	2段階認証	<p>ログイン時に2段階認証を利用するかを以下の項目から選択します。</p> <p>● [有効] 次回ログインから、2段階認証の画面が表示されます。</p> <p>● [無効] 次回ログインから、2段階認証の画面は表示されません。</p> <p> [有効] から [無効] に変更すると、設定値はすべて削除されます。</p>

3.3.6 エージェント認証解除設定

Windows エージェントが認証解除、またはアンインストールされた場合、自動的に管理サイト上の Windows 端末を削除し、削除した台数分利用できる機器ライセンス数を増加して、自動で Windows 端末の管理を行えるように設定ができます。

 Windows エージェントの認証解除またはアンインストール時に、管理サイトと通信ができる状態である必要があります。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「管理」の [エージェント認証解除設定]



項目番	項目	説明
1	エージェント認証解除時 資産管理対象削除設定	Windows エージェントが認証解除、またはアンインストールされた場合、自動的に管理サイト上の Windows 端末を削除する対象にするかを設定します。

3.3.6.1 エージェント認証解除設定を編集する

エージェント認証解除設定を編集します。

【1】エージェント認証解除設定画面から [編集] をクリックします。



【2】設定する項目を選択し、[保存] をクリックします。



項目番	項目	説明
1	エージェント認証解除時 資産管理対象削除設定	<p>Windows エージェントが認証解除、またはアンインストールされた場合、資産管理対象として、自動的に削除する対象にするかを設定します。以下から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none">●資産管理対象として削除しない(デフォルト) Windows エージェントが認証解除、またはアンインストールされた場合、資産管理対象として、自動的に削除しません。●資産管理対象として削除する Windows エージェントが認証解除、またはアンインストールされた場合、資産管理対象として、自動的に削除します。

3.4 設定

サービス企業用サイトにログイン中のユーザー自身が保持する項目の、確認および編集を行います。

設定項目および行える操作は以下のとおりです。

設定項目名	行える操作	ページ
<u>個人設定</u>	<u>サービス企業用サイトの言語を変更する</u> <u>サービス企業用サイトログインパスワードを変更する</u> <u>アプリケーションメモを削除する</u>	<u>74</u> <u>76</u> <u>76</u>

3.4.1 個人設定

当画面ではサービス企業用サイトの環境設定を行います。ここで行う設定は、設定変更を行ったユーザー自身にのみ有効であり、別のユーザーでログインしたときには反映されません。ユーザー種別が利用企業代行管理者、閲覧者のユーザーでも設定変更ができます。

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「設定」の「個人設定」



項目番	項目	説明
1	環境	サービス企業用サイトの表示言語の設定を行います。
2	パスワード	ログイン時のパスワードの変更を行います。
3	アプリケーションメモ	アプリケーションメモの削除を行います。
4	2段階認証	ログインしているユーザーの2段階認証の設定状況が表示されます。

3.4.1.1 サービス企業用サイトの言語を変更する

サービス企業用サイトの表示言語を変更します。

筆記用具 言語の変更は、ログインページからも行えます。

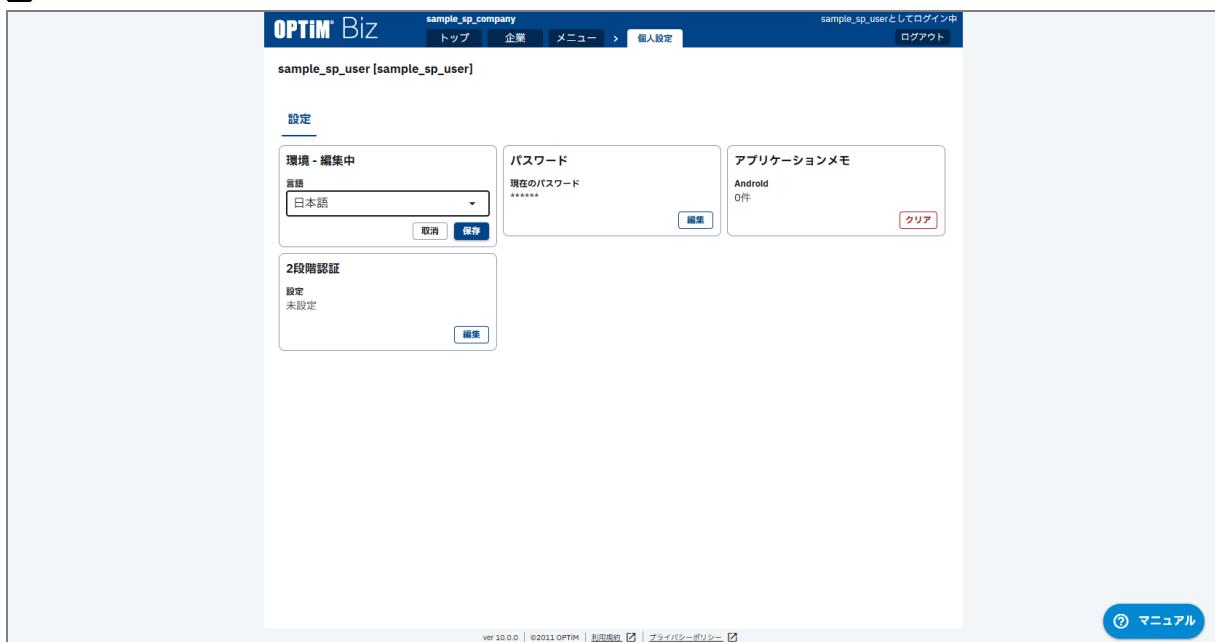
【1】個人設定画面の「環境」パネルの「[編集]」をクリックします。



個人設定画面の「環境」パネルの「[編集]」ボタンが青く強調表示されています。

【2】言語を選択し、「[保存]」をクリックします。

筆記用具 編集をキャンセルする場合は「[取消]」をクリックします。



言語を選択した状態で「[保存]」ボタンが青く強調表示されています。

項目番	項目	説明
1	環境	<p>●言語 サービス企業用サイトの表示言語の設定を行います。表示言語を以下から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> [(ブラウザの設定を使用する)] [English] [日本語] <p> [(ブラウザの設定を使用する)] を選んだ場合、ブラウザの言語設定にしたがって、サービス企業用サイトの言語表示が切り替わります。サービス企業用サイトがサポートしていない言語をブラウザに設定している場合は日本語で表示されます。</p> <p>複数のパソコンでサービス企業用サイトの言語設定を変更すると、言語が正常に切り替わらない場合があります。</p>
2	パスワード	<p>ログイン時のパスワードの変更を行います。</p> <p>●現在のパスワード 現在のパスワードを入力します。入力必須です。</p> <p>●新規パスワード 新規に設定するパスワードを 4 文字以上 32 文字以内の半角英数字、半角記号で入力します。入力必須です。</p> <p>●新規パスワード(再入力) 確認用に再度、「新規パスワード」で入力したものと同じパスワードを入力してください。入力必須です。</p>
3	アプリケーションメモ	アプリケーションメモの削除を行います。

3.4.1.2 サービス企業用サイトログインパスワードを変更する

サービス企業用サイトログインパスワードの変更を行います。

【1】個人設定画面の「パスワード」パネルの【編集】をクリックします。

【2】必要事項を入力し、【保存】をクリックします。

編集をキャンセルする場合は【取消】をクリックします。

3.4.1.3 アプリケーションメモを削除する

アプリケーションメモの削除を行います。

アプリケーションメモとは、管理サイトの「機器」画面から対象の機器を選択し、「機器情報」の「情報」→「アプリケーション」で表示されるアプリ一覧から、任意のアプリをメモとして登録し、アプリケーション禁止機能の設定で利用できる入力補助の仕組みです。詳細については、以下を参照してください。

『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」 - 「一覧」 - 「機器の情報」 - 「(情報 - Android) アプリケーション」

【1】個人設定画面の「アプリケーションメモ」パネルの【クリア】をクリックします。

3.4.1.4 2段階認証を設定する

2段階認証の設定を行います。

【1】個人設定画面の「2段階認証」パネルの【編集】をクリックします。

設定の詳細は、以下を参照してください。

「2段階認証設定を行いログインする」12 ページ

3.4.1.5 2段階認証の設定を削除する

2段階認証の設定の削除を行います。

2段階認証が設定されている場合は、【設定削除】が表示されます。

【1】個人設定画面の「2段階認証」パネルの【設定削除】をクリックします。

【2】確認画面で【OK】をクリックします。

4 利用企業代行操作

本章では、サービス企業用サイトから行える利用企業の代行操作（利用企業の設定セットの作成）について説明します。

4.1 利用企業の設定セットを作成する

サービス企業用サイトから、利用企業で使用する設定セット（設定テンプレートを含む）を作成します。

☑ 配下のすべての利用企業に作成した設定セットが反映されます。

☒ 作成した設定セットは、利用企業の管理サイトから編集、削除はできません。

☒ 作成できる設定セットは、以下を参照してください。

☞ 「サービス企業用サイトから作成できる設定セット一覧」80 ページ

☒ 作成する設定セットの機能の詳細などは、以下を参照してください。

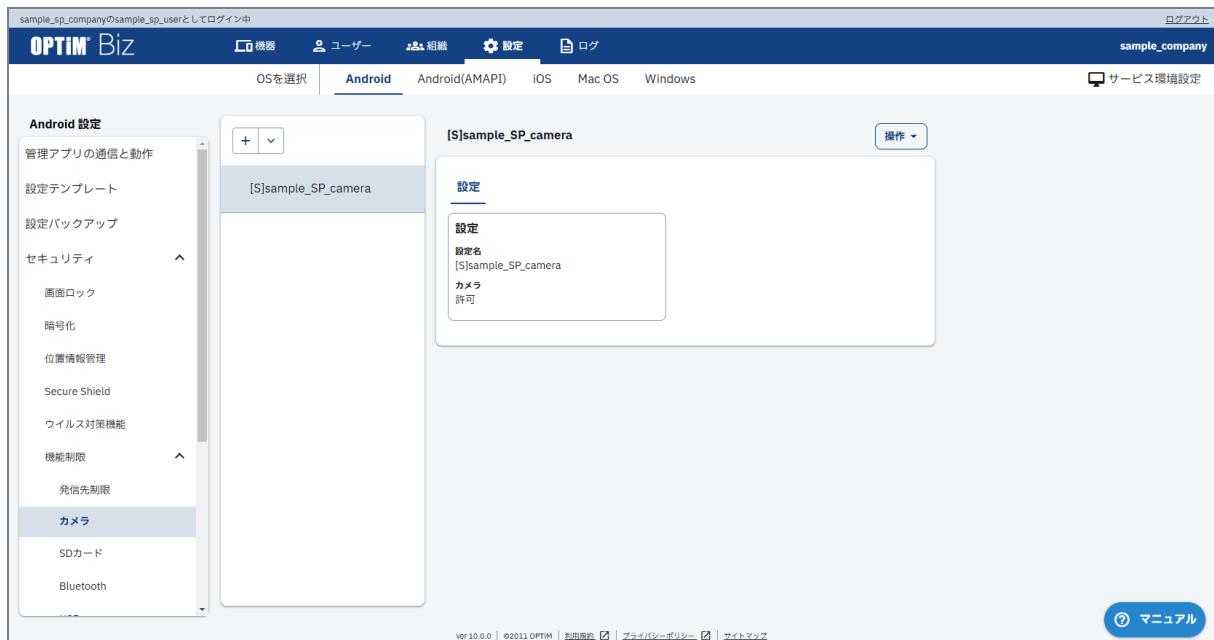
☒ 『管理サイト リファレンスマニュアル』

【1】 [メニュー] タブをクリックします。

【2】 作成する設定セットのメニュー名をクリックします。

⇒ クリックしたメニューの設定セット作成画面が表示されます。

 サービス企業用サイトで作成した設定セットは、利用企業の管理サイトでは設定セット名の先頭に[S]が表示されます



sample_sp_companyのsample_sp_userとしてログイン中

OPTIM Biz ログアウト sample_company

機器 ユーザー 組織 設定 ログ

OSを選択 Android Android(AMAPI) iOS Mac OS Windows サービス環境設定

Android 設定

管理アプリの通信と動作

設定テンプレート

設定バックアップ

セキュリティ

画面ロック

暗号化

位置情報管理

Secure Shield

ウィルス対策機能

機能制限

発信先制限

カメラ

SDカード

Bluetooth

[S]sample_SP_camera

操作

設定

設定名: [S]sample_SP_camera

カメラ: 許可

マニュアル

ver 10.0.0 | 02011 OPTIM | ログアウト | プライバシーポリシー | サイトマップ

4.2 サービス企業用サイトから作成できる設定セット一覧

サービス企業用サイトから作成できる設定セットは以下のとおりです。

メニュー設定項目		Android	iOS	Windows
証明書管理	CA 証明書管理	○	—	○
ブラウザ	Web フィルタリング	○	○	—
	Web 閲覧履歴	○	○	—
	お気に入り	○	○	○
Zone Management	ゾーン	○	—	○
	ポリシー	○	—	○
	ゾーンポリシー構成	○	—	○
Android	設定テンプレート	○	—	—
	エージェント個別管理	○	—	—
	位置情報管理	○	—	—
	SIM ステータス変更検知	○	—	—
Android - 使用制限	アプリケーション禁止	○	—	—
	SD カード	○	—	—
	カメラ	○	—	—
	Bluetooth	○	—	—
	スクリーンロック	○	—	—
	リモートロック	○	—	—
	リモートワイプ	○	—	—
	Wi-Fi フィルタリング	○	—	—
	発信先制限	○	—	—
	アプリケーション検知	○	—	—
Android - ウイルス対策ソフト	Secure Shield	○	—	—
	ウイルス対策機能	○	—	—
Android - セットアップ	アプリケーション配信	○	—	—
	Wi-Fi	○	—	—
	連絡先	○	—	—
	暗号化	○	—	—
	コンテンツ配信	○	—	—
	コンテンツ配信ポリシー	○	—	—
	ファイル配信管理	○	—	—
	ファイル配信管理ポリシー	○	—	—
Android - Device Owner Mode (DOM)	セキュリティ設定(DOM)	○	—	—
	アプリケーション非表示(DOM)	○	—	—
	OS アップデート設定(DOM)	○	—	—
iOS	設定テンプレート	—	○	—
	構成プロファイル	—	○	—
	構成プロファイルアップロード	—	○	—
	ローミング設定	—	○	—
	ホーム画面レイアウト (監視対象のみ)	—	○	—

メニュー設定項目		Android	iOS	Windows
	SIM ステータス変更検知	—	○	—
	Shared iPad セキュリティ	—	○	—
iOS - アプリケーション	オリジナルアプリ登録	—	○	—
	アプリケーション配信	—	○	—
	シングル APP モード (監視対象のみ)	—	○	—
	アプリケーション検知	—	○	—
Windows	設定テンプレート	—	—	○
	エージェント個別管理	—	—	○
	システム設定・診断	—	—	○
	システムセキュリティ	—	—	○
	位置情報管理	—	—	○
	SIM 抜き差し監視	—	—	○
	ユーザー操作ログ(Optimal Biz Telework)	—	—	○
Windows - 使用制限	アプリケーション禁止	—	—	○
	外部デバイス	—	—	○
	CD/DVD/ブルーレイ	—	—	○
	Wi-Fi フィルタリング	—	—	○
	スクリーンロック	—	—	○
Windows - セットアップ	暗号化	—	—	○
	プロキシ	—	—	○
	アプリケーション配信	—	—	○
	Wi-Fi	—	—	○

5 その他

5.1 Optimal Biz Docs の設定を行う

Optimal Biz Docs をご利用の利用企業へ利用するストレージ容量、1 ライセンスあたりの利用できる転送量上限を設定ができます。

5.1.1 Optimal Biz Docs の設定画面を表示する

Optimal Biz Docs の設定画面を表示します。

☑ 契約状況によって、表示されるアプリ名は異なります。

☑ 対象の利用企業に Optimal Biz Docs の機能パッケージが割り当たっている場合にのみ表示されます。

[1] [メニュー] タブをクリックします。

[2] 「企業」パネルから、「企業」をクリックします。

[3] 企業一覧から対象とする企業をクリックします。

[4] [アプリ] タブをクリックします。

項目番	項目	説明
1	利用可能ストレージサイズ 上限(MB)	利用可能ストレージサイズ上限を 200 文字以内の MB 単位で入力します。
2	1 ライセンスあたりの利用可 能転送量上限(MB)	1 ライセンスあたりの利用可能転送量上限を 200 文字以内の MB 単位で入 力します。

5.1.2 Optimal Biz Docs 設定を変更する

Optimal Biz Docs の設定を変更します。

【1】Optimal Biz Docs 設定画面から、[編集] をクリックします。

【2】必要事項を入力し、[保存] をクリックします。

編集をキャンセルする場合は [取消] をクリックします。

5.2 サービスデザイン設定値詳細

サービスデザインの設定値などの詳細を記載します。

5.2.1 カスタマイズできる要素

以下の項目がサービスデザイン画面からカスタマイズできる要素です。

◆一覧

分類	項目番	項目	説明
Web 画面設定	1-1	ヘッダー背景	Web 画面のヘッダーの背景およびヘッダー左に表示されるロゴ
	1-2	ファビコン	アドレスバー や ブラウザのタブ部分に表示されるアイコン
	1-3	Web クリップアイコン	iOS 端末に本製品をインストールした場合に画面上に表示される「ポータル」という名前がついたアイコン
	1-4	新デザインヘッダーロゴ	新デザインのヘッダーに表示されるロゴ
	1-5	新デザインヘッダー背景色	新デザインのヘッダーの背景色
	1-6	新デザインヘッダー文字色	新デザインのヘッダーの文字色
	1-7	製品名	Web ページのタイトル
メール通知	2-1	システムメールアドレス	エラー通知など、システムから送られてくるメールの送信元メールアドレス
提供機能 (Web)	3-1	プライバシーポリシー	Web 画面のフッターに表示される「プライバシーポリシー」のリンク先 URL の指定、および「プライバシーポリシー」のリンクの表示/非表示切り替え
	3-2	マニュアル	Web 画面の右下に表示される「マニュアル」のリンク先 URL の指定、および「マニュアル」のリンクの表示/非表示切り替え
利用規約	4-1	フッターへの表示	Web ページ上の利用規約の表示/非表示切り替え、および本製品の利用規約の内容指定
	4-2	Android エージェント ダウンロード画面への表示	Android 端末上の利用規約の表示/非表示切り替え、および本製品の利用規約の内容指定
	4-3	iOS/Mac OS 認証画面への表示	iOS 端末、および Mac OS 端末上の利用規約の表示/非表示切り替え、および本製品の利用規約の内容指定
iOS MDM 構成 プロファイル	5-1	iOS/Mac MDM プロファイル名	iOS 端末、および Mac OS 端末に本製品をインストールした場合、プロファイル一覧に表示される本製品の構成プロファイル名
	5-2	iOS/Mac MDM プロファイル 組織名	iOS 端末、および Mac OS 端末に本製品をインストールした場合、本製品の構成プロファイルに表示される組織名
	5-3	iOS/Mac MDM 説明文	iOS 端末、および Mac OS 端末に本製品をインストールした場合、本製品の構成プロファイルに表示される説明文
パスワード リマインダー	6-1	送信元メールアドレス	パスワードリマインダーの送信元メールアドレスがカスタマイズ可能
	6-2	メール本文	メールの件名がカスタマイズ可能
	6-3		メールの本文がカスタマイズ可能

分類	項目番号	項目	説明
	6-4		パスワード設定用の URL の有効期限がカスタマイズ可能

◆画面

1-2 1-7 1-1 OPTIM Biz

1-2 1-7 1-1 OPTIM Biz

ログイン

企業コード

ユーザーIDまたはメールアドレス

パスワード

□ ログイン状態を保持

ログイン

初めてご利用の方、パスワードを忘れた方はこちら

その他のログイン方法

OPTIM IDでログイン

ベーシックパックプラスをご利用の方はどちらからログインしてください。

日本語 English

4-1 3-1 3-2 マニュアル

ver 10.0.0 | ©2011 OPTIM | 利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ

1-4 1-6 1-5

1-4 1-6 1-5

sample_company sample_sp_user

お知らせ

- sample_notification_setting

全て見る >

プロモーション

- sample_promotion_setting

全て見る >

インシデント

未対応 2 件

詳細 >

インシデント

対応中 0 件

詳細 >

期限: Apple Push証明書登録

あと 356 日

有効期限: 2025/11/19 設定する >

利用状況

ユーザー・ライセンス(使用数/契約数)	機器・ライセンス(使用数/契約数)	資産管理・機器ライセンス(使用数/契約数)
7/10000	全体 8/10000	0/0
オプションパッケージ(使用数/契約数)		
sample_basic_function_package		
sample_asset_function_package	1/100	sample_b_function_package_01
sample_user_function_package	0/100	sample_b_function_package_02
ビジネス・アプリパッケージ(使用数/契約数)		

マニュアル

ver 10.0.0 | ©2011 OPTIM | 利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ



5.2.2 設定値項目ファイルを編集する

設定値項目ファイルは UTF-8 エンコードで保存された YAML 形式のファイルです。

テキストファイルなどで開き、編集を行います。項目を入力するとき、「項目名:」のあとは、必ず半角スペースを空けて値を入れてください。

「例：利用規約 URL のリンク先を記載したい場合」、「設定値項目ファイルのサンプル」、「設定値項目の説明」を参照し、設定を行ってください。

 設定値項目ファイルは、初期設定では本製品の既存の設定が入力されています。カスタマイズが必要な箇所のみ値を修正し、ほかの箇所は削除せずにそのままの状態でアップロードしてください。

◆例：利用規約 URL のリンク先を記載したい場合

言語ごとの指定に分かれている場合は、以下のように言語ごとに設定します。

日本語の利用規約の URL は、"ja:" + 半角スペース + "http://example.com/ja"

英語の利用規約の URL は、"en:" + 半角スペース + "http://example.com/en"

```
external_terms_link:
```

```
url:
```

```
ja: http://example.com/ja
```

```
en: http://example.com/en
```

 言語ごとの指定（上記の「ja」「en」部分）は提供している言語で設定します。

 対応言語は日本語（ja）、または英語（en）です。

◆設定値項目ファイルのサンプル

```
1 product_name:
  ja: OPTiM Biz
  en: OPTiM Biz
2 system_mail_address: sample@optim.com
3 privacy_policy_link:
  url:
    ja: http://www.optim.co.jp/privacy
    en: http://en.optim.co.jp/privacy
4 on_web_footer: true
5 manual_link:
  url:
    ja: https://www.optim.co.jp/help/manual
    en: https://www.optim.co.jp/help/manual
6 on_web_footer: true
7 external_terms_link:
  url:
    ja: https://www.optim.co.jp/help/terms
    en: https://www.optim.co.jp/help/terms
8 on_web_footer: true
9 on_android_agent_download_page: true
10 on_ios_mdm_authentication_page: true
ios:
  mdm_profile:
11    display_name:
      ja: OPTiM Biz
      en: OPTiM Biz
12    organization:
      ja: OPTiM Corporation
      en: OPTiM Corporation
13    description:
      ja: OPTiM Biz
      en: OPTiM Biz
passwordReminder:
  mailer:
    send_screen:
14      mailer_sender: no-reply-biz@optim.co.jp
    reset_password_instructions:
15      subject:
        ja: "%{product_name} より管理サイトパスワード設定用 URL のお知らせ"
        en: Reset password instructions
16      body:
        ja: |
          %{company_name}
          %{user_name} 様
          %{provider_name}が提供する %{product_name} 管理サイトへの
```

ログイン用パスワード設定画面の URL をご案内いたします。

en: |

%{company_name}

Dear user (%{user_name}),

To set your login password for %{product_name} management site

(provided by %{provider_name}), you need to access password setup page.

17

reset_password_within: 21600

◆設定値項目の説明

以下の項番は、「設定値項目ファイルのサンプル」の番号と対応しています。

項目番	設定値			設定項目	項目詳細説明項番
1	product_name:			製品名を 30 文字以内で入力します。	1-7
2	system_mail_address			システムメールアドレスを 30 文字以内、半角英数字、記号で入力します。 【箇】「…@…」という形で入力してください。	2-1
3	privacy_policy_link:	url:		Web ページのフッター上の [プライバシーポリシー] のリンク先の URL を 200 文字以内、半角英数字、記号で指定します。 【箇】先頭は「http://」か「https://」にしてください。	3-1
				Web ページフッター上の [プライバシーポリシー] のリンクの表示/非表示を指定します。表示する場合は「true」を、非表示にする場合は、「false」を入力してください。	
5	manual_link:	url:		Web ページの右下にある [マニュアル] のリンク先の URL を 200 文字以内、半角英数字、記号で指定します。 【箇】先頭は「http://」か「https://」にしてください。	3-2
6				Web ページの右下にある [マニュアル] のリンクの表示/非表示を指定します。表示する場合は「true」を、非表示にする場合は、「false」を入力してください。	
7	external_terms_link:	url:		本製品の利用規約のリンク先の URL を 200 文字以内、半角英数字、記号で指定します。 【箇】先頭は「http://」か「https://」にしてください。	4-1 4-2 4-3
8				Web ページフッター上の [利用規約] のリンクの表示/非表示を指定します。表示する場合は「true」を、非表示にする場合は、「false」を入力してください。	
9		on_android_agent_download_page		Android エージェントダウンロード画面上への利用規約ボタンの表示/非表示を指定します。表示する場合は「true」を、非表示にする場合は、「false」を入力してください。	
10				iOS/Mac OS ライセンス認証画面上への利用規約ボタンの表示/非表示を指定します。表示する場合は「true」を、非表示にする場合は、「false」を入力してください。	
11	ios:	mdm_profile:	display_name:	iOS/Mac OS MDM 構成プロファイル名を 30 文字以内で入力します。	5-1 5-2
12			organization:	iOS/Mac OS MDM 構成プロファイルに表示される組織名を 30 文字以内で入力します。	

項目番	設定値				設定項目	項目詳細説明項番
13			description:		iOS／Mac OS MDM 構成プロファイルに表示される説明を 30 文字以内で入力します。	
14	password_r eminder:	mailer:	send_s creen:	mailer_ sender:	送信元メールアドレスを 255 文字以内、半角英数字と記号で入力します。  「…@…」という形で入力してください。  半角「@」の前後にそれぞれ 1 文字以上の文字が存在すること。	6-1
15		reset_pass word_instructions:		subject:	メール件名を 100 文字以内で入力してください。	6-2
16				body:	メール本文を 1,000 文字以内で入力してください。 以下の変数が使用できます。 ● %{company_name}:送信先の企業名。 ● %{user_name}:送信先のユーザー名。 ● %{provider_name}:サービス提供者。 ● %{product_name}:製品名。 ● %{url}:パスワードリセット用 URL。 ● %{expiration}:パスワード設定用の URL の有効期限。	6-3
17		reset_pass word_withi n:			パスワード設定用の URL の有効期限を 300 以上 432,000 以内で入力してください。  時間フォーマットである必要があります。	6-4

5.3 Secure Camera 機能の機能パッケージの設定を行う

Secure Camera 機能で提供しているオプションパッケージをご利用になる場合は、ご利用になる SP 企業に対して当画面から機能を割り当てる必要があります。

 オプションパッケージのご利用にはお申し込みが必要となります。お申し込みをいただいている場合は、パッケージタブの表示自体が行われません。

Secure Camera 機能を使用する場合には、以下の 2 つのパッケージを割り当てる必要があります。

● Secure Camera 機能のユーザー オプションパッケージ

利用企業内のユーザーに Secure Camera の利用権限を割り当てます。割り当て後に、ユーザーと機器の紐づけを行います。

● Application Management SDK

割り当て後に、管理対象アプリポリシー画面で「その他」が表示されます。割り当てが行われていない場合、FTP サーバーの設定はできません。

◆参考

● Secure Camera 機能以外に関わる詳細については、以下を参照してください。

 「機能パッケージ」 34 ページ

● Secure Camera 機能の他の設定については、以下を参照してください。

 『管理サイト リファレンスマニュアル』の「オプション機能（追加機能）」 – 「Optimal Biz Secure Camera」

◆画面

表示操作 [メニュー] → 「企業」の [機能パッケージ]



項目番	項目	説明
1	機能パッケージ名	割り当て中の機能パッケージが表示されます。 機能パッケージ名は 100 文字以内で入力します。入力必須です。  同一機能パッケージ内での重複はできません。
2	アプリ	Secure Camera 機能用パッケージを紐づけします。 割り当てしたいパッケージの割り当ておよび解除を行います。
3	備考	備考があれば入力します。
4	[編集]	オプションパッケージの割り当ておよび解除を行います。

 新規作成、編集、削除、複製方法については、以下を参照してください。

 「機能パッケージ」 34 ページ